



北海道教育大学 (北海道)

※コースの特色を記すこと

◇大学紹介

①大学の概要

北海道教育大学は、1949年に設立され、北海道内に有する5つのキャンパス（札幌、旭川、釧路、函館、岩見沢）において教員養成プログラムを提供しており、教育に関わる全ての分野について学ぶことができます。北海道教育大学の大学院では修士課程「学校臨床心理専攻」、高度教職実践専攻（教職大学院）、及び博士後期課程「共同学校教育学専攻」を提供しています。

②国際交流の実績

- ・過去3年間の留学生の受入れ実績
2025年度：58名 17か国・地域
2024年度：52名 14か国・地域
2023年度：58名 17か国・地域
- ・過去3年間の教員研修留学生の受入実績
2025年度：4名
2024年度：4名
2023年度：2名

◇教員研修コースの概要・特色

①研修コースの特色

教育学部の特色を生かし、幅広い専門分野において、各領域の教員が留学生の専門に応じて、きめ細かく個別指導を行います。

②受入定員

17名（上限）

③奨学金支給期間

2026年10月～2028年3月

④コースの修了要件

研究分野ごとに修了要件は異なります。指導教員の指導の下で、週10時間以上、修了研究や修了論文の執筆、口頭発表などに取り組みます。

⑤研修コースの概要

・配属前日本語教育

日本語の学習経験がない、または経験が少ない留学生は、本学での研究活動を始める前に、文部科学省が指定する6か月間の配属前日本語プログラムを修了しなければなりません。配属前日本語プログラムは北海道大学で提供されます。

奨学金応募時に、日本語能力試験（JLPT）N2相当、またはそれ以上の日本語力を有する学生は、配属前日本語プログラムを免除されます。

・教科専門教育

【1年コース】

6か月間の配属前日本語プログラムを修了した学生は、2027年4月から以下の(1)の形態で1年間研究を行います。

【1年半コース（日本語教育を受けない）】

配属前日本語プログラムを免除された学生は、来日後2026年10月から本学で、以下の(1)の形態で1年半研究を行います。

(1)形態

留学生が希望する研究テーマにより、その分野の担当教員が指導教員となり、研究指導を行います。なお、留学生の希望により、学部授業も受けることができます。

(2)補講

入学後、必要と認められた場合は、本学で開講している日本語の授業を受講できる場合があります。

(3)見学・地域交流等の参加型科目

札幌、函館、旭川、釧路キャンパスでは、研究内容に応じて、本学附属小・中学校での見学や日本文化研修も行っています。

◇修了生へのフォローアップ

修了・帰国後、当該修了生から相談のある場合は、個別に対応しています。

◇宿 舎

○宿舎数

大学周辺の民間アパート等を紹介し、空き状況によって学生寮に入居可能な場合もあります。学生寮には、日本人学生も住んでいます。

○宿舎費

※各キャンパスの所在地域によって異なります。

民間アパート（単身・ファミリー）

30,000円 ～ 70,000円

※光熱水料費及び食費等が別途かかります。

○宿舎設備・備品

民間アパート：ストーブ、洗濯機、冷蔵庫、コンロ等

学生寮：共用（流し台、シャワー、トイレ、冷蔵庫等）

個人用（机、イス、タンス等）

○宿舎周辺の生活情報、通学時間

アパートや寮の近くには、日常生活を送る上で必要な店・施設が揃っています。また、各宿舎は大学近辺または公共交通機関で通学できる範囲に位置しています。

◇問合せ先

大学所在地：北海道札幌市北区あいの里5条3丁目1番3号

担当部署：教育研究支援部国際課

TEL：(011) 778-0928

Email：g-kokusai@j.hokkyodai.ac.jp

ウェブサイト：

<http://www.hokkyodai.ac.jp/>

大学名： 北海道教育大学(大学番号01)

◇研修内容、受入可能人数、資格及び条件など

受入研究科等名								
コースコード	教員名	メールアドレス	分野	研修の内容	研修の対象者	使用言語	受入可能数	当該教員が留学生を受け入れるにあたっての条件(語学能力、専門能力等)、受入実績(過去5年間の受入国、人数)
01001	今 尚之	kon.naoyuki@s.hokkyodai.ac.jp	高度教職実践	メディア情報リテラシー、デジタル・シチズンシップ、	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語及び英語	2	日本語能力(日常会話程度)、英語力もあると良い。受入実績なし。
01002	幸坂 健太郎	saka.kentaro@s.hokkyodai.ac.jp	高度教職実践	日本の学校における国語の教育に関する研究	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語又は英語	1	英語または日本語で学術的な会話が可能な者。受入実績なし。
01003	李 知恩	lee.jieun@s.hokkyodai.ac.jp	高度教職実践	情報デザイン・視覚デザイン	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語又は英語	2	英語または日本語が可能な者。受入実績なし。
01004	笠原 究	kasahara.kiwamu@a.hokkyodai.ac.jp	高度教職実践	第二言語習得研究の成果に基づき、効果的な英語教授法について考える	<input type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	英語	2	アカデミックな内容について討論できる英語運用能力。受け入れ実績7名(マラウイ1,モロッコ2,ブラジル1,ウガンダ1,ウズベキスタン1,ナミビア2,パキスタン1)。
01005	芳賀 均	haga.hitoshi@a.hokkyodai.ac.jp	高度教職実践	音楽科の授業方法、音楽科教育の教材開発、合科的学習	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	2	日本語による会話が可能な方。受入実績なし。
01006	板谷 厚	itava.atsushi@a.hokkyodai.ac.jp	高度教職実践	体育授業における運動学	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語・英語	1	英語および日本語の論文を読み理解できること。日常生活に支障ない日本語運用能力があること。受入実績なし。
01007	小谷 克彦	ani.katsuhiko@a.hokkyodai.ac.jp	高度教職実践	体育授業における心理学	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語・英語	1	英語および日本語の論文を読み理解できること。日常生活に支障ない日本語運用能力があること。受入実績なし。
01008	西内 沙恵	nishiuchi.sae@a.hokkyodai.ac.jp	高度教職実践	日本の学校における国語・日本語の教育に関する研究	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	2	JLPTN2以上程度の日本語運用能力をお持ちの方。受入実績なし。
01009	川邊 淳子	kawabe.junko@a.hokkyodai.ac.jp	高度教職実践	家政学や家庭科教育に関わる国際比較	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語・英語	1	日本語による日常会話ができること。受入実績なし。
01010	佐々木 幸	sasaki.tsukasa@k.hokkyodai.ac.jp	高度教職実践	日本とアジア諸国の美術教育におけるカリキュラム研究	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	2	日本語でコミュニケーションができること。(受け入れ実績なし)
01011	石井 洋	ishii.hiroshi@h.hokkyodai.ac.jp	高度教職実践	日本の算数・数学科授業研究、算数・数学教育におけるICTの活用	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	英語又は日本語	3	英語または日本語によるコミュニケーションが可能で算数・数学教育に関心があること。過去の受入れ実績(ブータン1,フィジー1,インド3,インドネシア1,マラウイ1,ナミビア2,ナイジェリア1,フィリピン1)。
01012	石森 広美	ishimori.hiromi@h.hokkyodai.ac.jp	高度教職実践	小中校における国際理解のための授業設計と評価、英語・異文化コミュニケーション能力を高める授業	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	英語又は日本語	2	英語または日本語によるコミュニケーションが可能で国際理解教育・異文化コミュニケーション・英語教育に関心があること。受入実績なし。

※「研修の対象者」は該当する方(両方に該当する場合は両方)に☑を付けてください。



弘前大学 (青森県)

研修期間中は継続して本学の日本語クラスを受講できる。

◇大学紹介

①大学の概要

1949年に設立されて以降、教員、医療関係者、エンジニア、公務員、企業人、経営者等の人材育成を担ってきた、歴史のある国立大学です。5学部、8研究科で多彩な分野の研究を行っています。

設 立：1949年

学生数：合 計：7,256人

学部生：6,013人

大学院：1,049人

留学生数：194人

(令和7年5月現在)

○学 部

人文社会科学部、教育学部、医学部、
理工学部、農学生命科学部

○大学院

(修士課程)

人文社会科学研究科
教育学研究科
保健学研究科
理工学研究科
農学生命科学研究科
地域共創科学研究科

(博士課程)

医学研究科
保健学研究科
理工学研究科
地域社会研究科

過去3年間の受入れ留学生数及び教員研修留学生
(教研生)の受入れ実績

2025年：留学生数194人、教研生2人

2024年：留学生数189人、教研生1人

2023年：留学生数188人、教研生2人

地域の特徴

弘前大学がある弘前市は、人口約16万人の町に4つの大学がある学園都市であり、かつて津軽藩の城下町として栄えた由緒ある町です。市の周囲は農村部で、比較的物価が安く、住みやすい町です。市はコンパクトにまとまり、大学の周囲には学生向けのアパート、スーパー、飲食店などで学生街が形成されています。市の繁華街にも歩いて15分～30分程度で行くことができます。

②国際交流の実績

海外協定校58校(23カ国・地域)

海外拠点2箇所(中国1, タイ1)

(令和7年5月現在)



弘前大学文京キャンパス正門

◇教員研修コースの概要・特色

①研修コースの特色

人文・社会科学、自然・応用科学、芸術・体育学、特別支援教育、教育学といった広領域の教員が留学生の専門領域に応じて指導します。

②受入定員

3 人

③奨学金支給期間

2026年10月～2028年3月

④コースの修了要件

1. 「4単位(60時間)」の研究指導を受講することが必要です。
2. 指導教員と相談した上で、研修修了報告書等を作成し提出することが必要です。

⑤研修コースの概要

○日本語教育

はじめの半年間は、国際連携本部の日本語科目を受講します。日本語科目は、留学生の日本語能力、専門とのバランス等を考慮しながら研修を行います。その後の研修期間中においても、継続して日本語科目を、希望により受講することができます。

・日本語科目（2025年度後期現在：開講科目は変更になる場合があります。）

（科目名）	（回数）
初級1～3（口頭表現）	週3回
中級1・2（総合）	週2回
中級（聴解）	週1回
中級（口頭表現）	週1回
中上級（読解）	週1回
中上級（作文）	週1回
中上級アカデミックジャパニーズ（聴解）	週1回
中上級（文法）	週1回
中上級・上級日本事情プレゼンテーション	週1回
上級（読解）	週1回
上級（講義の聴解・論文の書き方）	週1回

・日本語プレースメントテストの結果によって、自分のレベルに応じた日本語科目を受講することになります。

・国際連携本部が開講している、体験実習を含めた日本文化の講義も希望により受講することができます。

○専門教育

日本語教育を受けた後、1年間の専門教育を受け、指導教員による個別指導を中心に研究を展開します。学部の講義、演習等を聴講することができます。

・実習・見学・地域交流等の参加型科目

留学生の興味・関心にもとづき、附属学校（幼稚園、小学校、中学校、特別支援学校）を中心とした学校における授業の実地見学や国際交流活動、学校教育・社会教育に関する関連機関・施設の見学等を行うことができます。

◇修了生へのフォローアップ

研修修了後のキャリア形成等について相談に応じています。



津軽塗の体験学習



弘前ねぶたまつりに参加

◇宿 舎

・国費外国人留学生を対象とした宿舎は現在ありません。希望により、市内のアパート（3～4万円程度）を紹介いたします。

・初期費用については、日本到着後、弘前大学生協で手続する際に約10～15万円程度を支払う必要があります。
（内訳：家賃、共益費、清掃費、共済加入、保証会社への加入等）

○大学周辺の生活情報

大学周辺には、病院、銀行、郵便局、スーパーがあり、大学周辺には学生用の安価なアパートが数多くあるので、生活する上で支障をきたすことなく勉学に励むことができます。

■問合せ先

<担当部署>

弘前大学国際連携本部

住所：〒036-8560
青森県弘前市文京町1
TEL：+81-172-39-3109（直通）
FAX：+81-172-39-3133
Email：jm3109@hirosaki-u.ac.jp

<ウェブサイト>

弘前大学国際連携本部：
<http://www.kokusai.hirosaki-u.ac.jp/>
弘前大学：
<https://www.hirosaki-u.ac.jp/>

◇研修内容、受入可能人数、資格及び条件など

受入研究科等名	教育学部							
コースコード	教員名	メールアドレス	分野	研修の内容	研修の対象者	使用言語	受入可能数	当該教員が留学生を受け入れるにあたっての条件(語学能力、専門能力等)、受入実績(過去5年間の受入国、人数)
02001	勝川 健三 教授	kenzo_k@hirosaki-u.ac.jp	園芸学	蔬菜・花卉園芸	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	1人	日本語で日常会話ができること
02002	杉原 かおり 教授	kabochan@hirosaki-u.ac.jp	音楽	声楽・オペラ	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語・イタリア語・英語	1人	日・伊・英いずれかの簡単な日常会話ができることが望ましい
02003	今田 匡彦 教授	timada@hirosaki-u.ac.jp	音楽	音楽教育・カルチュラルスタディーズ・サウンドスケープ研究	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語・英語	1人	英語ができること 受入実績：コロンビア1名（R7年度）
02004	朝山 奈津子 准教授	asayaman@hirosaki-u.ac.jp	音楽	音楽学	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語・英語・独語	1人	日・独・英いずれかの簡単な日常会話ができることが望ましい
02005	清水 稔 准教授	m-shimizu@hirosaki-u.ac.jp	音楽	音楽教育（作曲・音楽理論）	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	1人	日本語または英語で簡単な日常会話ができること
02006	福島 裕敏 教授	hirof@hirosaki-u.ac.jp	教育学	教師教育・教育社会学	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語・英語	1人	日本語または英語で日常会話ができること
02008	増田 貴人 教授	tmasuda@hirosaki-u.ac.jp	障害幼児教育	保育、子育て支援、特別支援教育（知的障害、発達障害）	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input checked="" type="checkbox"/> その他(特別支援学校教員)	日本語	1人	日本語で日常会話ができること
02009	蒔田 純 准教授	jun.makita@hirosaki-u.ac.jp	政治学	日本の政治行政	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語・英語	1人	日本語又は英語で日常会話ができること
02010	塚本 悦雄 教授	etsuka@hirosaki-u.ac.jp	美術	美術教育（彫刻）・彫刻	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	1人	日本語で日常会話ができること
02011	佐藤 光輝 准教授	ms@hirosaki-u.ac.jp	美術	デザイン、写真、素描	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	1人	日本語で日常会話ができること
02012	富田 晃 准教授	atomita@hirosaki-u.ac.jp	美術教育	美術教育	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語・英語・スペイン語	1人	日本語・英語・スペイン語のいずれかができること
02013	出 佳奈子 准教授	idek_48@hirosaki-u.ac.jp	美術史	西洋美術史	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語・英語・イタリア語	1人	日・英・伊いずれかの簡単な日常会話ができることが望ましい
02014	佐藤 崇之 准教授	satot@hirosaki-u.ac.jp	理科	理科教育・環境教育	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語・英語	1人	日本語又は英語で日常会話ができること 受入実績：ケニア1名、マレーシア1名、フィリピン2名
02015	佐藤 剛 准教授	satotsuyo@hirosaki-u.ac.jp	英語	小中学校における英語の指導法・コーパスを援用した語彙研究	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語・英語	1人	日本語又は英語で日常会話ができること
02016	李 秀眞 准教授	leesujin@hirosaki-u.ac.jp	生活経営・家族学	アジアの家族・家庭生活	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語・英語	1人	日本語は簡単な日常会話ができることが望ましい
02017	武内 裕明 准教授	hiloakit@hirosaki-u.ac.jp	幼児教育	幼児教育、保育	<input type="checkbox"/> 小学校教員 <input type="checkbox"/> 中高教員 <input checked="" type="checkbox"/> その他(幼稚園教諭)	日本語	1人	日本語で日常会話ができること

02018	長南 幸安 教授	cho@hirosaki-u.ac.jp	理科	理科教育	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語・英語	1人	英語又は日本語で意志交換ができること
02019	島田 透 准教授	tshimada@hirosaki-u.ac.jp	理科	化学	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語・英語	1人	日本語で日常会話ができること 受入実績：ナイジェリア1名（R2年度）
02020	小田 直弥 助教	n.oda7@hirosaki-u.ac.jp	音楽	ピアノ・伴奏	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語・独語・英語	1人	日・独・英いずれかの簡単な日常会話ができることが望ましい
02021	加賀 恵子 教授	kkgaa@hirosaki-u.ac.jp	家政	消費者教育, 家庭科教育	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	1人	日本語で日常会話ができること
02022	松本 恵美 助教	e-matsu430@hirosaki-u.ac.jp	幼児教育	幼児心理、保育	<input type="checkbox"/> 小学校教員 <input type="checkbox"/> 中高教員 <input checked="" type="checkbox"/> その他(幼稚園教諭)	日本語・英語	1人	日本語又は英語で日常会話ができること 受入実績：ボツワナ1名（R4年度）, ジンバブエ1名（R7年度）
02023	土屋 陽子 准教授	tyoko@hirosaki-u.ac.jp	英語	英米文学	<input type="checkbox"/> 小学校教員 <input type="checkbox"/> 中高教員 <input checked="" type="checkbox"/> その他	日本語・英語	1人	日本語または英語で日常会話ができること

※「研修の対象者」は該当する方(両方に該当する場合は両方)に☑を付けてください。

日本語教育と教育学部での専門教育の両方を本学において受講できます！
スクール・インターンシップ・プログラムで日本の教育を「体験」できます！

◇大学紹介

①大学の概要

岩手大学は、東京から新幹線で2時間10分、**北東北の交通の中心である岩手県盛岡市**にあります。宮澤賢治・石川啄木という日本が誇る文学者を生み、豊かな自然に囲まれた人口約30万人の教育・文化都市です。5学部、5研究科を有する総合大学であり、学部約4,600名、大学院約870名が学んでいます。教職員は約700名で、教育学部における学生数対教員数は、約10:1と丁寧な指導ができる教育環境です。教育学部は、学校教育における各教科の専修が整備されており、また、幼稚園・小学校・中学校・特別支援学校の附属学校園もあり、日本の教育について幅広く理論と実践の両面から学ぶことができます。

②国際交流の実績

・過去3年間の留学生の受入れ実績

2025年度：225人

2024年度：206人

2023年度：185人

・過去3年間の教員研修留学生の受入実績

2025年度：1人

2024年度：1人

2023年度：1人

◇教員研修コースの概要・特色

①研修コースの特色

日本語教育と教育学部での専門教育の両方を本学において受講できることと、日本の教育を「体験」するスクール・インターンシップ・プログラム（SIP）が提供されることが特色です。また、スキー研修旅行（1月）他様々な交流事業もあります。研修修了者へは、「教員研修留学生研修修了証書」「SIP修了証書」を発行します。

②受入定員

3名

③奨学金支給期間

2026年10月～2028年3月

④コースの修了要件

大学院の留学生と同様に指導教員による個別指導をうけて、各自の研修課題について深く研究する。研修の終わりに研修成果報告会を実施し、「研修修了報告書」を提出する。日本語教育は、概ね300時間の講義・演習を受講し、試験に合格することが必要である。専門教育は、指導教員によって異なるが、通常スクール・インターンシップ・プログラム（SIP）を履修し、現地の学校を訪ね、現地調査を行う。



SIP風景

⑤研修コースの概要

【1年コース】

半年間の日本語教育を受けてから、1年間専門教育を学びます。

●日本語教育（国際教育センター）

日本語集中コースの授業を1週21コマ、14週受講し、日本語の基礎を学びます。

●専門教育（教育学部）

専門科目の授業（講義・演習）を履修し、指導教員の個別指導を受け、必要に応じて実習・見学を行い、論文を書き上げます。

●実習・見学・地域交流等の参加型科目

スクール・インターンシップ・プログラム（SIP）では、日本の教育現場をインターンとして「体験」します。学部の授業も受講可能です。「異文化理解」の授業（教授言語は英語）等は、日本人の学生とともに学ぶことができます。

●その他

専門教育の期間中も、日本語教育の受講が可能です。また、留学期間中全てに日本人学生チューターを配置します。

◇修了生へのフォローアップ

帰国後も修了生と継続的に連絡を取り、進学希望者には指導教員が推薦書を発行するなど、必要な支援を行っています。



◇宿 舎

キャンパス内に位置する国際交流会館に入居することができます。部屋には、シェアハウスタイプ（1ユニット4人）と単身室があります。家族室、夫婦室はありません。※渡日前に宿舍料全額を前納する必要はありません。

月額宿舍料（光熱水費を含む）：
 【シェアハウスタイプ】33,000円
 【単身室】36,000円
 施設使用料：30,000円（1回のみ）
 インターネット年間使用料：
 【6ヶ月まで】11,000円
 【12ヶ月まで】24,200円
 寝具年間レンタル料：
 【6ヶ月まで】7,700円
 【12ヶ月まで】15,400円

○ 宿舍設備・備品

【シェアハウスタイプ】

（共有スペース）

キッチン・トイレ・コインシャワー・冷蔵庫・電子レンジ・ダイニングテーブル・椅子・食器棚

（個室スペース）

机・サイドワゴン・椅子・ベッド・マットレス・エアコン・カーテン・ワードローブ・本棚・室内物干し・無線LAN

【単身室】

キッチン・トイレ・机・サイドワゴン・椅子・ベッド・マットレス・冷蔵庫・エアコン・カーテン・ワードローブ・本棚・室内物干し・無線LAN

○ 宿舍周辺の生活情報、通学時間

国際交流会館は岩手大学構内にあり、通学に便利です。キャンパスは盛岡駅や市内中心部から約2キロの位置にあり、買い物等も便利で快適に生活することができます。

◇問合せ先

大学所在地：〒020-8550
 岩手県盛岡市上田3-18-34
 担当部署：岩手大学学務部国際課
 連絡先： TEL: +81-19-621-6927
 FAX: +81-19-621-6290
 Email: gryugaku@iwate-u.ac.jp
 URL: <https://www.iwate-u.ac.jp/iuic/>



大学名： 岩手大学(大学番号03)

◇研修内容、受入可能人数、資格及び条件など

受入研究科等名	教育学部							
コースコード	教員名	メールアドレス	分野	研修の内容	研修の対象者	使用言語	受入可能数	当該教員が留学生を受け入れるにあたっての条件(語学能力、専門能力等)、受入実績(過去5年間の受入国、人数)
03001	藤井 知弘 教授	mugentom@iwate-u.ac.jp	国語教育	国語教育、読書教育	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	1人	英語がある程度できること、日本の言語教育(国語教育)や教育システムに関心がある人
03002	清水 茂幸 教授	s.simizu@iwate-u.ac.jp	保健体育	保健体育科教育、陸上競技の指導法	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	1人	英語がある程度できること
03003	三井 隆弘 准教授	mitsui@iwate-u.ac.jp	家政教育	生活習慣病と食生活	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	1人	英語がある程度できること
03004	HALL, James 教授	jhall@iwate-u.ac.jp	国際教育、英語教育(学)	アジアにおけるコミュニカティブ言語教育法、質的研究法、英語科教育法、グローバル教育	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語、 英語	1人	英語がある程度できること(マレーシア1人、オマーン1人)
03005	馬渡 健太郎 教授	mawatari@iwate-u.ac.jp	理科教育	素粒子物理学	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語、 英語	1人	英語がある程度できること
03006	本田 卓 教授	thonda7@iwate-u.ac.jp	数学教育	微分積分、解析学	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	1人	英語がある程度できること

※「研修の対象者」は該当する方(両方に該当する場合は両方)に☑を付けてください。



宮城教育大学 (宮城県)

教育の未来と子供たちの未来のために

◇大学紹介

①大学の概要

宮城教育大学は、東北地方唯一の教育大学として設置され、2025年に創立60周年を迎えました。教育学部4専攻、大学院教育学研究科専門職学位課程（教職大学院）から構成されています。本学は教師を養成・研修しています。人文科学、社会科学、自然科学、芸術、体育など、さまざまな専攻があります。創立以来、宮城県、東北各県、首都圏、関東、遠くは沖縄まで、1万9千人を超える卒業生を送り出しています。

教員研修コースでは、芸術、体育を含む様々な講義に出席することができます。

②国際交流の実績

・過去3年間の留学生の受入れ実績

2025年度：11名

2024年度：10名

2023年度：12名

・過去3年間の教員研修留学生の受入実績

2025年度：7名

2024年度：7名

2023年度：6名

◇教員研修コースの概要・特色

①研修コースの特色

本学のプログラムでは、①大学が教育現場と密接な関係にあるので、実体験を通じた研修を積むことができます。②教員研修生のために「日本事情」「日本の教育」といった特別な講義を開講しています。さらに、③日本語指導が充実しており、留学生を中心とする交流活動も盛んです。

②受け入れ定員：7名

③奨学金支給期間：2026年10月～2028年3月

④コースの修了要件

渡日後、半年間の日本語予備教育を修了し、その後1年間の研修コースにおいて、「⑤研修コースの概要」に記載されている科目（概ね220時間）を受講し、自分の研究分野に関する最終レポートを提出すること

⑤研修コースの概要

・日本語教育 一少人数で親切的な指導

学習者のレベルにあわせて、基礎から上級まで10のクラスを用意しています。他の国からの留学生とともに少人数クラスで学びます。なお、初めの半年間は東北大学（予定）にて日本語の予備教育を受講していただきます。

なお、日本での生活だけではなく、日本の学校を訪問するときにも、日本語でのコミュニケーションが必須となることから、半年間行われる日本語予備教育も熱心に取り組む必要があります。

・専門教育 一実験や体験が中心

日本事情（9コマ18時間）

日本の文化・社会・自然についての特別講義

日本の教育（8コマ24時間）

学校内教育と学校外教育についての特別講義

専門指導（30コマ60時間）

各自の研究テーマに関する専門教員の指導

・実習・見学・地域交流等の参加型科目

見学実習（随時）を通じて、教育現場を見学し、現地の指導方法を体験します。

・その他

多文化共生研修（年2回予定）

日本人学生と共に自然や文化、生活様式等についての学習・理解

グローバルカフェ

大学祭への留学生を主体とした文化交流の場を提供

日本語スピーチコンテスト

◇修了生へのフォローアップ

多くの留学生が、修了後もインターネットを通じ、指導教員、国際交流室員から継続して日本語等の学習指導を受けています。



多文化共生夏期研修



日本語スピーチコンテスト

◇宿 舎

アーバンキャスティング川内へ入居を予定
<http://www.uc-kawauchi.com/index.html>

○宿舎数

- ・ 単身用：128室
- ・ 夫婦用：0室
- ・ 世帯用：0室

○宿舎費 ※入居手続き後、お支払いください。

部屋利用料：月額25,000円

管理費：月額10,000円

共用部水道光熱費：月額10,000円

部屋電気代：実費

※入寮費30,000円(入寮月のみ)

○宿舎設備・備品

下記URLをご覧ください。

<https://www.uc-kawauchi.com/facilities/>

○宿舎周辺の生活情報、通学時間

- ・ 仙台地下鉄国際センター駅徒歩約8分
- ・ 通学時間：30分以内

※家族を呼び寄せる場合は、日本語予備教育期間終了後にしてください。またその際は、自分自身で住居を見つける必要があります（初期費用約40万円）

※渡日後、日本語予備教育にあたる半年間は留学生が多数在籍し、安心して日常生活を送ることができるアーバンキャスティング川内に入居していただきますが、その後の1年間は宮城教育大学のキャンパスにある学生寮に入居を希望することができます。

◇問合せ先

大学所在地：

〒980-0845

宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉149

担当部署： 研究支援・多文化共生推進課

多文化共生推進係

連絡先：

Email：ryugaku@grp.miyakyo-u.ac.jp

大学のホームページアドレス：

<http://www.miyakyo-u.ac.jp/>



宮城教育大学(春と秋)



◇研修内容、受入可能人数、資格及び条件など

受入研究科等名	教育学研究科、教育学部							
コースコード	教員名	メールアドレス	分野	研修の内容	研修の対象者	使用言語	受入可能数	当該教員が留学生を受け入れるにあたっての条件(語学能力、専門能力等)、受入実績(過去5年間の受入国、人数)
04001	児玉 忠	tkodama	国語教育	国語科教育	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input checked="" type="checkbox"/> その他(幼稚園教諭)	日本語、英語	大学全体で7名の受入可能	・明確な研究テーマをもっていること ・十分な英語又は日本語能力を備えていること ・教員養成課程大学に興味を持っている者 ・日本での生活だけではなく、日本の学校を訪問するときも、日本語でのコミュニケーションが必須となることから、半年間行われる日本語研修プログラムも熱心に取り組む者 受入実績(過去5年間の受入国、人数) 【2025年度 7名】 マレーシア:1名 ジンバブエ:1名 ナミビア:1名 ナイジェリア:1名 ガーナ:1名 グアテマラ:2名 【2024年度 7名】 韓国:1名 マレーシア:2名 リベリア:1名 ケニア:1名 パプアニューギニア:1名 コスタリカ:1名 【2023年度 6名】 マレーシア:1名 インド:1名 ナミビア:1名 ボツワナ:1名 ウガンダ:1名 ベルー:1名 【2022年度 6名】 マレーシア:1名 インド:1名 シエラレオネ:1名 ジンバブエ:1名 モザンビーク:1名 トンガ:1名 【2021年度 7名】 ジンバブエ:1名 インド:2名 ブルキナファソ:1名 中国:1名 マレーシア:1名 パラグアイ:1名
04002	中地 文	nakachi	国語教育	国文学(児童文学)				
04003	津田 智史	stsuda	国語教育	日本語学				
04004	佐野 幹	sanomiki	国語教育	教育学(国語教育)				
04005	廣瀬 航也	koya.hirose.m8	国語教育	日本近現代文学・文化、比較文学				
04006	御手洗 靖大	yasuhiro.mitarai.c4	国語教育	和歌文学、中古文学				
04007	石田 雅樹	ishida	社会科教育	政治学				
04008	川崎 惣一	soichi-k	社会科教育	哲学				
04009	西城 潔	saijo	社会科教育	地理学				
04010	田中 良英	y-tanaka	社会科教育	歴史学(西洋史学)				
04011	山内 明美	akemi	社会科教育	社会学				
04012	横山 貴史	takafumi.yokoyama.o3	社会科教育	人文地理学				
04013	吉田 純太郎	juntaro.yoshida.v3	社会科教育	教科教育学, 社会科教育学				
04014	鎌田 博行	hkamada	数学教育	幾何学				
04015	田谷 久雄	taya	数学教育	代数学、数論				
04016	佐藤 得志	tokusi-s	数学教育	解析学				
04017	花園 隼人	hanazono	数学教育	数学科教育学				
04018	笠井 香代子	kasai	理科教育	化学教育、有機化学・錯体化学				
04019	猿渡 英之	sawatar i	理科教育	化学				
04020	菅原 敏	sugawara	理科教育	大気科学				

04021	高田 淑子	toshiko	理科教育	惑星科学・天文教育
04022	西山 正吾	shogo-n	理科教育	物理学・宇宙物理学・天文学
04023	福田 善之	fukuda	理科教育	物理学・宇宙線物理学・素粒子物理学
04024	棟方 有宗	munakata	理科教育	生物学
04025	小林 恭士	yasushi	理科教育	生物学
04026	中山 慎也	nakayama	理科教育	理科教育、博物館教育
04027	竹森 徹士	takemori	英語教育	英文学
04028	和田 あずさ	wada	英語教育	英語科教育学
04029	ダートン・デイエゴ・エリサントロ	dardond	英語教育	神経言語学
04030	小塩 さとみ	oshio	音楽教育	音楽学
04031	倉戸 テル	teru	音楽教育	器楽（ピアノ）
04032	原田 博之	harada	音楽教育	声楽・音楽科教育学
04033	日比野 裕幸	hibiken	音楽教育	合奏・アンサンブルを中心とした研究、演奏
04034	平垣内 清	k-hira	美術教育	絵画
04035	安彦 文平	fumihira	美術教育	絵画
04036	村上 隆司	murataka	美術教育	美術科教育学
04037	梶原 千恵	kajiwara	美術教育	美術教育学、彫刻
04038	池田 晃一	k-ikeda	保健体育	スポーツバイオメカミクス、サッカーコーチング論
04039	木下 英俊	h-kino	保健体育	スポーツ運動学、器械運動方法論
04040	佐藤 亮平	ryoheis	保健体育	体育科教育学、体育方法
04041	沼倉 学	numakura	保健体育	体育科教育学
04042	鈴木 純	jun.suzuki.f7	保健体育	身体教育学、舞踊教育
04043	亀井 文	kamei	家政教育	食物学・保育学
04044	萱原 正則	msugawa	家政教育	住居学
04045	西川 重和	nishika	家政教育	被服学

04046	前田 まどか	madoka.maeda.d5	家政教育	家庭科教育
04047	板垣 翔大	s-ita	技術教育	技術科教育学、教育工学
04048	渡津 光司	koji.watatsu.f9	技術教育	機械工学、技術科教育学
04049	佐藤 哲也	tetsuya	幼児教育	幼児教育学
04050	飯島 典子	n-iijima	幼児教育	保育内容学
04051	亀倉 大地	daichi.kamekura.h3	教育科学	パーソナリティ心理学、臨床心理学
04052	松崎 丈	joemk	特別支援教育	聴覚教育学
04053	寺本 淳志	teramoto	特別支援教育	病弱運動障害学
04054	野崎 義和	nozaki	特別支援教育	発達障害学
04055	三科 聡子	mishina	特別支援教育	視覚障害学
04056	市瀬 智紀	ichinose	教育科学	国際教育
04057	高橋 亜紀子	akiko12	教育科学	国際教育・日本語教育・多文化教育
04058	橋本 潤一郎	j-hash-i	理数・生活科学	ライフサイエンス/循環器内科学
04059	古市 剛久	takahisa.furuichi.i8	教科教育	地形学、災害科学、環境防災、荒廃地復旧
04060	溝田 浩二	mizota	理数・生活科学	環境教育
04061	山田 美都雄	yamadami	教育科学	高等教育学、教育社会学
04062	小田 美和子	moda	教育科学	言語教育
04063	岡本 恭介	okakyo	教科教育	情報科教育学・教育工学
04064	林田 由那	yuna-h	教育科学	防災教育・ボランティア論
04065	鈴木 美佐緒	misao.suzuki.b3	生活科学教育	教育学 生活科
04066	市川 啓	hiraku-i	数学教育	数学科教育
04067	内山 哲治	tetsu-u	理科教育	物理教育/科学教育、物理学
04068	金田 裕子	kaneta	教育科学	教育方法・教育課程
04069	久保 順也	kuboj	教育科学	臨床心理学
04070	黒川 修行	n-kuro	保健体育	学校保健・教育保険学

04071	香曾我部 琢	ko-taku	家庭科教育	保育学・幼児教育学・発達心理学
04072	齊藤 千映美	csaito	理数・生活科学	生物多様性教育・生命科学教育
04073	菅井 裕行	sugai	特別支援教育	コミュニケーション障害学
04074	鈴木 渉	suzukiw	英語教育	英語科教育
04075	平 真木夫	m-taira	教育科学	認知心理学・教育心理学
04076	田端 健人	tabata-t	教育科学	教育学
04077	出口 竜作	deguchi	理科教育	生物学
04078	永井 伸幸	nagai	特別支援教育	視覚障害学
04079	堀田 幸義	y-hotta	社会科教育	歴史学（日本史）
04080	本図 愛実	mhonzu	教育科学	教育の制度・経営
04081	本田 伊克	y-ho	教育科学	教育課程
04082	吉田 剛	yoshida	社会科教育	学校教育学、社会科教育学、カリキュラム論
04083	吉村 敏之	t-yo	教育科学	教育方法学
04084	渡辺 尚	nao-wtnb	理科教育	理科教育学
04085	飯村 寧史	yasushi.iimura.h4	教育科学	学校経営、学級経営
04086	越中 康治	etchu	教育科学	発達心理学
04087	木下 和彦	kino-kz	教科教育	音楽教育学、作曲
04088	熊谷 亮	kumaryo	特別支援教育	特別支援教育、学校心理学
04089	齋藤 百合	yuri.saito.f7	教育科学	学級・学校経営
04090	戸塚 将	masashi.totsuka.l8	人文・社会科学	英語学、理論言語学
04091	深澤 祐司	yuji.fukasawa.e3	教育科学	学級・学校経営、教科教育
04092	三谷 高史	takashi.mitani.y7	教科教育	環境教育論、社会教育学、教育社会学
04093	宮澤 孝子	tamiya	教育科学	教育法、教育財政論

※「研修の対象者」は該当する方(両方に該当する場合は両方)に☑を付けてください。



秋田大学
Akita University

秋田大学 (秋田県)

秋田の豊かな自然と風土の中でひとりひとりのニーズに合わせた研修

◇大学紹介

①大学の概要



秋田大学は、国際資源学部、教育文化学部、医学部、総合環境理工学部、情報データ科学部の5学部及び大学院からなる総合大学です。

教員研修留学生を受け入れる教育学研究科は、教育文化学部の大学院で、その歴史は古く今日まで120有余年にわたり幾多の人材を教育、学芸、文化の各方面に送り出してきました。

秋田県は、世界自然遺産である「白神山地」、日本一の深さを誇る湖「田沢湖」などがあり、自然の美しさに溢れた地域です。各シーズンを通して、登山や温泉などを楽しむことができます。

秋田市は秋田県の県庁所在地で、東北に位置し人口は約30万人、東北の主要都市の一つです。

②国際交流の実績(10/1現在)

・過去3年間の留学生の受入れ実績

2025年度：265人
2024年度：285人
2023年度：277人

・過去3年間の教員研修留学生の受入実績

2025年度：0人
2024年度：0人
2023年度：0人

◇教員研修コースの概要・特色

①研修コースの特色

秋田県の小中学生は、文部科学省が実施している全国学力状況調査において、全国トップレベルの基礎学力があることが確認できています。優れた教育実践を展開する附属学校園を始めとする学校現場での観察実習のほか、研修の内容によっては、地域の現地調査、地域活動の見学体験等を実施するなど、教育資源及び地域資源を活用し、それぞれの専門科目の理解を深めることを目指します。

②受入定員 3名

③奨学金支給期間 2026年10月～2028年3月

④コースの修了要件

指導教員によって異なるが、概ね5～6科目・10～12単位の講義・演習・論文指導を受講し試験に合格することが必要である。

⑤研修コースの概要

原則として研修コースは日本語研修期間を含む1年半ですが、日本語能力が十分な者については日本語教育を省くことも可能です。

・日本語教育

入門から上級までの日本語科目を開講しています。

・専門教育

1. 講義、演習、実習 2. 授業の観察 3. 個人研究
英語による講義は行っていないが、個人研究については英語での指導も可能です。

・実習・見学・地域交流等の参加型科目

1. 附属学校園を始めとする教育現場での観察実習体験
2. フィールドサイエンスを基礎とする地域の現地調査、住民との交流を通じた指導や調査分析
3. 県内のジオパークなどを題材に、地域振興や環境保全の取り組みを実施している自治体等の活動に関する見学や体験

◇修了生へのフォローアップ

帰国後も、SNS等を通じた交流を行っており、修了生が日本での研修中に活用した教材により、母国において、教員を対象にシンポジウムを実施した旨の報告が寄せられています。

◇宿 舎

○本研修期間1年6月に対し留学生用宿舎の入居可能期間が1年間であるため、原則民間アパートへの入居をお願いしています。

民間アパートの家賃は1ヶ月3万円～4万円程度（インターネット使用料・光熱費含まず）です。アパートは秋田大学生協を通じて探すことができます。以下のホームページを参照してください。

<https://www.akita.u-coop.or.jp/living/>

○大学周辺の生活情報、通学時間

研修生が通学する手形キャンパスはJR秋田駅から徒歩およそ15分に位置し、キャンパス周辺にはスーパー、銀行、郵便局、病院があり、また学生用の安価なアパートが数多くあるため買い物等も便利で快適に生活できます。



秋田犬



かんとう祭り



かまくら祭り

◇問合せ先

大学所在地: 〒010-8502

秋田県秋田市手形学園町1番1号

担当部署: 秋田大学国際課留学生交流・支援担当

連絡先: TEL +81-18-889-2258

FAX +81-18-889-3012

E-mail ryugaku@jimu.akita-u.ac.jp

秋田大学国際交流: <https://www.akita-u.ac.jp/honbu/global/ja/index.html>

大学名： 秋田大学(大学番号05)

◇研修内容、受入可能人数、資格及び条件など

受入研究科 等名	教育学研究科							
コースコード	教員名	メールアドレス	分野	研修の内容	研修の対象者	使用言語	受入 可能数	当該教員が留学生を受け入れるにあたっての条件(語学 能力、専門能力等)、受入実績(過去5年間の受入国、人 数)
05001	外池 智	stono@ed.akita-u.ac.jp	社会科教育	社会科教育の理論、方法論、歴史教育、郷土教育の 理論、方法論	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	2人	基礎的日本語能力を有すること。 5年以上の教職経験を有すること。(0人)
05002	林 武司	thayashi@ed.akita-u.ac.jp	地理学・水文学	秋田の水環境を題材とした自然地理・環境教育	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語・英語	2人	基礎的日本語能力を有すること。(0人)



山形大学 (山形県)

教育実践研究と授業協力を力を入れています。附属学校とも密に協力しています。

◇大学紹介

①大学の概要

山形大学は、山形県内に設置されている唯一の総合大学として、研究・教育の中心としての役割を果たしています。その教育理念は、総合大学としての特徴を活かし、自然科学、人文・社会科学が連携した専門教育と幅広い教養教育を行うとともに、地域社会に根ざし国内はもとより国際的にも活躍できる人材を育成します。また、優れた研究成果を生み出すことにより、「自然と人間との共生」という目標を実現し、社会に貢献することを目指します。

②国際交流の実績

- ・過去3年間の留学生の受入れ実績
2025年度：261人
2024年度：264人
2023年度：271人
- ・過去3年間の教員研修留学生の受入実績
2025年度：0人
2024年度：0人
2023年度：0人

◇教員研修コースの概要・特色

①研修コースの特色

教育実践研究と授業研究に力を入れています。附属学校とも密に協力しています。

②受入定員：2人

③奨学金支給期間：2026年10月～2028年3月

④コースの修了要件

指導教員ごとに履修推奨科目や修了要件が異なりますので、詳細は以下を参考にしてください。

名倉明子 教授

「音楽理論」又は「作曲法基礎」を履修すること。また、研究成果報告を何らかのかたちで作成することが望ましい。

井上功一郎 准教授

スポーツバイオメカニクスを履修すること、もしくは、スポーツバイオメカニクスに関連する研究成果報告を提出すること。

⑤研修コースの概要

・日本語教育

山形大学学士課程基盤教育院にて、初級から中級までのレベルにあったクラスで日本語を学ぶことができます。また、中級修了と同等またはそれ以上の日本語力があれば、学部留学生等を対象とした上級コースが受講できます。

・専門教育

講義、演習、実験、実技等を通じて専攻領域の理解を深める研究を実施します。

・実習・見学・地域交流等の参加型科目

・その他

留学生が見学実習や行事などに意欲的に参加できるように便宜を図っています。また、他機関主催の文化交流にも積極的に参加しています。日本の家庭へのホームステイ、日帰り旅行、地元の祭り（花笠まつり等）を通じて、日本の人々と知り合い、日本文化を体験することができます。

◇修了生へのフォローアップ

修了生と本学で指導に当たった教員たちとの間では、継続して密な連絡が取られています。

◇宿 舎

教員研修留学生は、山形大学国際交流会館（香澄町）に1年間入居することができます。ただし、入居希望者が多い場合は、入居できない場合があります。

○宿舎数

- ・単身用 35室
- ・夫婦用 2室
- ・世帯用 4室

○宿舎費 ※寄宿料等は見直しにより、改定される場合があります。

- ・単身用 5,900円 + 共益費4,000円
- ・夫婦用 11,900円 + 共益費4,000円
- ・世帯用 14,200円 + 共益費4,000円

○宿舎設備・備品

（単身室の場合）ベッド、机と椅子、エアコン、ガスFF暖房機、冷蔵庫、食器戸棚、本棚、ミニ・キッチン、シャワー、トイレ

○宿舎周辺の生活情報、通学時間

大学から会館へは、徒歩で約20分程度です。商店街にも近く、生活には大変便利な場所です。

◇問合せ先

〒990-8560山形市小白川町1-4-12

山形大学エンロールメント・マネジメント部国際交流課

TEL: +81-23-628-4017

FAX: +81-23-628-4836

E-mail: yu-rgkokusai@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

（山形大学HP）

<https://www.yamagata-u.ac.jp/jp/>

（社会文化創造研究科HP）

<https://www-cssc.yamagata-u.ac.jp/>

大学名： 山形大学(大学番号06)

◇研修内容、受入可能人数、資格及び条件など

受入研究科等名	山形大学大学院 社会文化創造研究科							
コースコード	教員名	メールアドレス	分野	研修の内容	研修の対象者	使用言語	受入可能数	当該教員が留学生を受け入れるにあたっての条件(語学能力、専門能力等)、受入実績(過去5年間の受入国、人数)
06001	名倉 明子 教授	nagula@e.yamagata-u.ac.jp	作曲	作曲・編曲	<input type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	1人	音楽的な専門能力があること。 日本語の会話ができること。(なし)
06002	井上 功一郎 准教授	inoue@e.yamagata-u.ac.jp	スポーツ科学	バイオメカニクス	<input type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語、英語	1人	基礎的な学力があればよい。 日本語または英語ができれば良。(なし)



福島大学 (福島県)

人間発達文化学類の幅広い分野で研修を行うことができる。

◇大学紹介

①大学の概要

福島大学は、文系・理系を含む5つの学類からなる総合大学です。人間発達文化学類・行政政策学類・経済経営学類・共生システム理工学類・食農学類で構成されており、毎年約4500名の学生が学んでいます。大学院は、地域デザイン科学研究科、教職実践研究科、共生システム理工学研究科、食農科学研究科の4研究科が設置されています。

2011年3月の東日本大震災と福島第一原子力発電所事故の被災地にある大学として、被災地・被災地域の支援活動も展開しています。

福島市の南郊約10kmの小高い丘に位置し、緑に囲まれ、四季折々の景観に触れられる所です。

②国際交流の実績 (2025年10月1日現在)

・過去3年間の留学生の受入れ実績

2025年度：93名

2024年度：79名

2023年度：88名

・過去3年間の教員研修留学生受入実績

2025年度：0名

2024年度：0名

2023年度：0名



◇教員研修コースの概要・特色

①研修コースの特色

人間発達文化学類では、幅広い分野で研修を行うことができます。

- ・教育実践コース
- ・心理学・幼児教育コース
- ・特別支援・生活科学コース
- ・芸術・表現コース
- ・人文科学コース
- ・数理自然科学コース
- ・スポーツ健康科学コース

②受入定員 2名

③奨学金支給期間 2026年10月～2028年3月

④コースの修了要件

指導教員によって異なりますが、概ね90時間の研究指導の受講が必要です。「教員研修留学生研修報告書」の提出をもって、コース修了要件とします。



⑤研修コースの概要

・日本語教育

福島大学独自の日本語教育のコースは設けていませんが、交換留学生を対象とした、日本語・日本文化についての授業（日本語・英語）を聴講することができます。

・専門教育

指導教員の指導のもとで専門教育を行います。また、専門教育を修了する年度末には、「教員研修留学生研修報告書」を作成することにより、研修の成果を収めることができます。

・見学・地域交流等の参加型科目

地域の子どもたちとのふれあい体験を内容とした授業科目があります。

◇修了生へのフォローアップ

学術研究等の相談があった時は、メールやSNS等でいつでも応じる体制を取っています。



◇宿 舎

大学から約10kmの場所に福島大学国際交流会館があります。ただし、入居希望者が多い場合は入居できません。その場合は、キャンパス周辺の民間アパート（月4万円程度）を大学生協等を通じて紹介します。

○宿舎数・宿舎費：単身用 38室・8,900円～（月額）
（別途、水道光熱費等、および入居時一時金あり）

○宿舎設備・備品

バスルーム、トイレ、流し台、ガスコンロ、冷蔵庫、食器棚、机、書棚、ベッド、冷暖房設備、等

○宿舎周辺の生活情報、通学時間

スーパーまで徒歩5分、商店街まで徒歩12分

通学：J R 福島駅まで徒歩20分、鉄道10分

◇問合せ先大学所在地

〒960-1296 福島県福島市金谷川1番地
担当部署 学生支援課 国際交流センター

連絡先

TEL： +81-24-503-3066

FAX： +81-24-503-3068

E-mail: ryugaku@adb.fukushima-u.ac.jp

福島大学ホームページ（日本語）

<https://www.fukushima-u.ac.jp/>

福島大学ホームページ（英語）

<https://english.adb.fukushima-u.ac.jp/>

国際交流のページ

<https://kokusai.adb.fukushima-u.ac.jp/>

◇研修内容、受入可能人数、資格及び条件など

受入研究科等名	人間発達文化学類								
コースコード	教員名	メールアドレス	分野	研修の内容	研修の対象者	使用言語	受入可能数	当該教員が留学生を受け入れるにあたっての条件(語学能力、専門能力等)、受入実績(過去5年間の受入国、人数)	
07001	杉田 政夫	msugita@educ.	音楽教育	音楽科教育	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語・英語	1名	日本語及び英語の読解力があること	
07002	中畑 淳	p082@ipc.	音楽教育	ピアノ演奏実技	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語・英語	1名	日本語及び英語の読解力があること	
07003	住吉 チカ	sumiyoshi@educ.	学校教育	認知心理学	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語・英語	1名	日本語及び英語の読解力があること	
07004	谷 雅泰	tani@educ.	学校教育	日本教育史	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語・英語	1名	日本語及び英語の読解力があること	
07005	高橋 純一	j-takahashi@educ.	学校教育	障害児教育学	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語・英語	1名	日本語及び英語の読解力があること	
07006	植田 啓嗣	uedas@educ.	学校教育	比較教育学	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語・英語	1名	日本語及び英語の読解力があること	
07007	神山 真由	m-kamiyama@educ.	学校教育	教育行政学	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語・英語	1名	日本語及び英語の読解力があること	
07008	伊藤 雅隆	masa-ito@educ.	学校教育	臨床心理学、行動分析学	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語・英語	1名	日本語及び英語の読解力があること	
07009	原野 明子	harano@educ.	幼児教育	幼児心理	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input type="checkbox"/> 中高教員 <input checked="" type="checkbox"/> その他()	日本語・英語	1名	日本語及び英語の読解力があること	
07010	井實 充史	ijitsu@educ.	国語教育	古代日本文学	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	1名	日本語の読解力があること	
07011	高橋 由貴	yukitaka@educ.	国語教育	近現代日本文学	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語・英語	1名	日本語及び英語の読解力があること	
07012	澁澤 尚	shibusawa@educ.	国語教育	漢文学・本草学	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語・英語	1名	日本語及び英語の読解力があること	
07013	半沢 康	yhanzawai@educ.	国語教育	方言学	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	1名	日本語の読解力があること	
07014	小野原 雅夫	onohara@educ.	社会科教育	西洋倫理学分野	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語・英語	1名	日本語及び英語の読解力があること	
07015	初澤 敏生	hatsuzaw@educ.	社会科教育	人文地理学	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語・英語	1名	日本語及び英語の読解力があること	
07016	牧田 実	makita@educ.	社会科教育	社会学	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語・英語	1名	日本語及び英語の読解力があること	

07017	鍵和田 賢	kagiwada@educ.	社会科教育	西洋史	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語・英語	1名	日本語及び英語の読解力があること
07018	森本 明	morimoto@educ.	数学教育	数学教育	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語・英語	1名	日本語及び英語の読解力があること
07019	中田 文憲	fnakata@educ.	数学教育	幾何学	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語・英語	1名	日本語及び英語の読解力があること
07020	渡邊 晃一	koichi@educ.	美術教育	絵画、現代美術	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語・英語	2名	日本語及び英語の読解力があること
07021	小川 宏	ogawa@educ.	保健体育	体育原理、バレーボール	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語・英語	1名	日本語及び英語の読解力があること
07022	杉浦 弘一	ksugiura@educ.	保健体育	スポーツ医学、バスケットボール	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語・英語	1名	日本語及び英語の読解力があること
07023	安田 俊広	yasuda@educ.	保健体育	運動生理学	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語・英語	1名	日本語及び英語の読解力があること
07024	蓮沼 哲哉	hasunuma@educ.	保健体育	スポーツ社会学、トライアスロン	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語・英語	1名	日本語及び英語の読解力があること
07025	本嶋 良恵	motoshima@educ.	保健体育	スポーツバイオメカニクス	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語・英語	1名	日本語及び英語の読解力があること
07026	松本 健太	k-matsumoto@educ.	保健体育	体育科教育、サッカー	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	1名	日本語の読解力があること
07027	平中 宏典	hiranaka@educ.	理科教育	理科教育学	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語・英語	1名	日本語及び英語の読解力があること
07028	水澤 玲子	mizusawa@educ.	生態環境科学	植物繁殖生態学	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語・英語	1名	日本語及び英語の読解力があること
07029	和田 恵	m-wada@educ.	学校教育	障害児教育学	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語・英語	1名	日本語及び英語の読解力があること

※E-mailアドレスのドメインは、@educ.の後にfukushima-u.ac.jpが入ります。



茨城大学 (茨城県)

少人数で個々のニーズに合わせた教育・指導を実施

◇大学紹介

①大学の概要

・ 本学の特色及び概要

本学は1949年新制大学としてスタートし、現在は人文社会科・教育・理・工・農・地域未来共創学環の5学部・1学環と人文社会科学・教育学・理工学・農学研究科の4大学院を有する総合大学として発展している。教育の伝統は、少人数によるゼミナール形式授業の重視、現代的・地域的課題に取組む実学研究の重視等である。

なお、大学院博士課程は理工学研究科と東京農工大学大学院連合農学研究科が設置されている。

・ 学生数（2025年5月1日現在）

学部生6,782名 院生1,253名 計8,035名

②国際交流の実績

・ 過去3年間の留学生の受入れ実績

2025年度：276人

2024年度：223名

2023年度：197名

・ 過去3年間の教員研修留学生の受入実績

2025年度：1名

2024年度：1名

2023年度：1名

◇教員研修コースの概要・特色

①研修コースの特色

■ 少人数での指導

■ 留学生のニーズに合わせた指導

②受入定員

■ 英語教育教室1人

③奨学金支給期間

■ 2026年10月～2028年3月

④コースの修了要件

本学の講義「英語科教育法」を受講するとともに、指導教員による論文指導を受け、同教員から指定された様式に従った研修報告書を提出することが必要である。



⑤研修コースの概要

■ 日本語教育

グローバルエンゲージメントセンターで開講している6ヶ月の日本語研修コースを受講者の日本語能力に応じて受講する。また、基盤教育科目の「日本語」や「日本文化」などの授業も受講できる。6ヶ月の予備日本語教育終了後も引き続き日本語研修コースを受講できる。

■ 専門教育

1. 形態

大学院（専門職学位課程）における授業（すべて半期）から選択履修できる。授業は講義・演習が中心となり、ほかに、週1回の指導教員とのゼミがある。

2. 英語による授業科目

大学院生の講義は、日本語または英語で行われている。

■ 実習・見学・地域交流等の参加型科目

附属小学校・中学校を中心とする学校における授業の実地見学、授業者を交えた研究協議などを行う。指導教員が講師等として関わる学外での研究会・研修会等に同行・参加し、各種学校教員との交流を図ることができる。

■ その他

希望によっては、附属学校等で授業を実施することが可能である。

◇修了生へのフォローアップ

修了後の研究に対し、要請があれば、Eメール等を通じて協力・助言をする。



◇宿 舎

○宿舎数

単身用：(旧棟)38室 (新棟)34室

夫婦用：2室 世帯用：2室

○宿舎費 ※前納：無し

単身用：(旧棟)5,900円 (新棟)20,400円

夫婦用、世帯用：14,200円

○宿舎設備・備品

バス・シャワー、トイレ、洗面台、キッチン、ベッド、机・椅子、本棚、冷蔵庫、エアコン

○宿舎周辺の生活情報、通学時間

国際交流会館からキャンパスまで徒歩約15分

国費留学生は大学の宿舎に優先的に入居が認められる。万一、入居希望者が多く入居できない場合は大学付近の一般アパートに入居することになる。(月額約30,000～35,000円)



◇問合せ先

大学所在地

〒310-8512茨城県水戸市文京2-1-1

担当部署 国際連携教育課

TEL：029-228-8593

FAX：029-228-8594

E-mail：

StudentExchange01@ml.ibaraki.ac.jp

【公式ウェブサイト】

茨城大学

<http://www.ibaraki.ac.jp/>

グローバルエンゲージメントセンター

<http://cge.lae.ibaraki.ac.jp/>



大学名：茨城大学(大学番号08)

◇研修内容、受入可能人数、資格及び条件など

受入研究科等名	教育学研究科							
コースコード	教員名	メールアドレス	分野	研修の内容	研修の対象者	使用言語	受入可能数	当該教員が留学生を受け入れるにあたっての条件(語学能力、専門能力等)、受入実績(過去5年間の受入国、人数)
08001	齋藤 英敏	hidetoshi.saito.cldwtr@vc.ibaraki.ac.jp	英語教育	評価・指導法・教師教育	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	英語	1人	・特になし、スリランカ(1)
08002	小林 英美	hidemi.kobayashi.phd@vc.ibaraki.ac.jp	英米言語文化	イギリス文学(特にロマン派詩、童謡、児童文学)	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語・英語		・英文学に関する基礎的知識
08003	安原 正貴	masaki.yasuhara.flower@vc.ibaraki.ac.jp	言語学	意味論・統語論・英文法	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語		・英語学に関する基礎的知識
08004	青田 庄真	shoma.aota.zm74@vc.ibaraki.ac.jp	英語教育	教育課程、教育政策、教育史	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語・英語		・特になし、ベナン共和国(1)

※「研修の対象者」は該当する方(両方に該当する場合は両方)に☑を付けてください。



筑波大学
University of Tsukuba

筑波大学 (茨城県)

「研究学園都市」の中核に位置する恵まれた研究環境と多彩な研修プログラム

◇大学紹介

①大学の概要

筑波大学は、創造的な知性と豊かな人間性を備えた人材を育成するとともに、学術文化の発展に寄与することを目的とした総合大学である。また、国内的にも国際的にも開かれた大学であることを基本的性格としている。

- ・ 学生数(2025年5月1日現在)
学群生(学部レベル) : 9,573人
大学院生 : 7,111人

②国際交流の実績

- ・ 交流協定数 : 382協定(2025年10月現在)
- ・ 過去3年間の留学生の受入れ実績
2025年度 : 2,341人(114カ国・地域)
2024年度 : 2,411人(116カ国・地域)
2023年度 : 2,399人(115カ国・地域)
- ・ 過去3年間の教員研修留学生の受入実績
2025年度 : 9人
2024年度 : 10人
2023年度 : 9人

◇教員研修コースの概要・特色

①研修コースの特色

- ・ 大学院教育学学位プログラムに担当教員を一人配置し、教員研修留学生への特別プログラムを提供している。
- ・ 研修プログラムの運営を行う専任のコーディネーター（特任研究員）を配置している。
- ・ 日本語予備教育、専門教育（個別の研究指導、共通講義、特別講義）のほか、授業見学を行っている。
- ・ 指導教員およびチューターによる質の高い指導体制がある。
- ・ 研修の成果を最終報告書にまとめて刊行する。
- ・ すべてのプログラム修了時に修了証書を授与する。

②受入定員 10名

③奨学金支給期間 2026年10月～2028年3月

④コースの修了要件

指導教員によって異なるが、概ね約375時間の日本語教育と、専門教育の共通講義（1単位、2科目）・共通演習（1単位、3科目）を受講し、ファイナルレポートを作成することが必要である。

⑤研修コースの概要

- ・ 日本語教育 : 2026年10月～2027年3月
集中日本語コース : 週20コマ・15週間（375時間）
※日本語教育修了後は、日本語補講クラスを受講できる。
- ・ 専門教育
【1年コース】2027年4月～2028年3月
1) 指導教員から個別の研究指導を受ける。また、講義やセミナーにも参加できる。
2) 共通講義「Educational Administration and Management」と「School and Educational Practice in Japan」を開講する。
3) 共通演習「ファイナルレポート演習Ⅰ～Ⅲ」を開講する。
4) そのほか、博士前期課程「国際教育サブプログラム」の一部の授業、特別講義を開催する。
・ 見学・地域交流等の参加型科目
近隣の公立小・中学校及び附属小・中学校、附属特別支援学校等での授業見学、国際交流を行う。
・ その他
日本の社会教育施設の見学や研修旅行、日本文化体験（書道、茶道）を実施する。

◇修了生へのフォローアップ

過去44年以上、406名以上の留学生のネットワークを構築する試みとして、オンラインでの「国際教育シンポジウム」を毎年開催している。

◇宿 舎

○宿舎数

- ・2025年度総定員数 3,517名
- ・学生宿舎は、平砂、追越、一の矢、春日の4地区にあり、日本人学生と留学生の混住である。

○宿舎費

学生の希望及び空室状況をもとに、以下の3タイプのうちいずれかの部屋が割当てとなる。
() 内は宿舎費月額・居室の広さ

なお、宿舎費は2025年10月現在の金額です。

改定が行われた場合は、改定時から新たな宿舎費が適用となります。

Type A) 一般単身改修棟 (19,410円・10㎡)

Type B) ショートステイハウス (44,000円・30㎡)

Type C) グローバルヴィレッジ
(35,800円・個室 10㎡、ユニット共用LDK 18,45㎡)
※シェアハウスタイプ (5人で1ユニット)

○宿舎設備・備品

- ・Type A-C)
机、椅子、ベッド、洗面台
- ・Type A) 共用トイレ、共用キッチン、コイン式シャワー
- ・Type B) トイレ、シャワー、エアコン、ミニキッチン、冷蔵庫、棚
- ・Type C) ユニット共用部にトイレ、シャワー、リビング、キッチン、冷蔵庫、電子レンジ、ダイニングテーブル、椅子、食器棚、棚

○宿舎周辺の生活情報、通学時間

- ・東京の北東約60kmの研究学園都市の中央に位置し、北に筑波山、南東に霞ヶ浦を配する恵まれた自然環境の中にある。
- ・キャンパスの最寄り駅であるつくば駅へは、秋葉原駅から最短で45分(つくばエクスプレス)。学生宿舎及びキャンパスへは、つくば駅から5～15分(バス)。
- ・広大なキャンパスの中には、スーパー、コンビニ、電気店、書店、郵便局等がある。

◇問合せ先

大学所在地：〒305-8577 茨城県つくば市天王台1-1-1

担当部署： 教育学学位プログラム外国人教員
研修プログラム事務局

TEL/FAX：+81-29-853-4601

E-mail：hyun.jaegyun_fm@u.tsukuba.ac.jp

<https://www.education.tsukuba.ac.jp/en/>

大学名： 筑波大学(大学番号09)

◇研修内容、受入可能人数、資格及び条件など

受入研究科等名	教育学学位プログラム							
コースコード	教員名	メールアドレス	分野	研修の内容	研修の対象者	使用言語	受入可能数	当該教員が留学生を受け入れるにあたっての条件(語学能力、専門能力等)、受入実績(過去5年間の受入国、人数)
09001	樋口 直宏 教授	nhiguchi@human.tsukuba.ac.jp	教育方法学	授業研究, 批判的思考	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語 英語	1人	大学卒程度の専門教育を受けており, 日本語または英語がある程度できることが望ましい。(1人 ブラジル)
09002	上田 孝典 准教授	ueda@human.tsukuba.ac.jp	生涯学習・社会教育	成人教育, 生涯学習	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語 英語	1人	大学卒程度の専門教育を受けており, 日本語または英語がある程度できることが望ましい。(0人)
09003	藤井 穂高 教授	fujiih@human.tsukuba.ac.jp	教育制度	教育制度	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語 英語	1人	大学卒程度の専門教育を受けており, 日本語または英語がある程度できることが望ましい。(0人)
09004	浜田 博文 教授	hamada@human.tsukuba.ac.jp	学校経営	学校経営, 教師教育, 学校改善	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語 英語	1人	大学卒程度の専門教育を受けており, 日本語または英語がある程度できることが望ましい。(1人 ソロモン)
09005	太田 和彩 助教	ota.kazusa.gb@u.tsukuba.ac.jp	教育社会学	教育格差、教育と労働、異文化間教育	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語 英語	1人	大学卒程度の専門教育を受けており, 日本語または英語がある程度できることが望ましい。(0人)
09006	丹間 康仁 准教授	tamma.yasuhito.ge@u.tsukuba.ac.jp	生涯学習・社会教育学	地域教育経営, 地域と学校の連携・協働	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語 英語	1人	大学卒程度の専門教育を受けており, 日本語または英語がある程度できることが望ましい。(0人)
09007	朝倉 雅史 助教	asakura.masashi.gb@u.tsukuba.ac.jp	教師教育	教師教育, 身体教育, 学校経営, 体育・スポーツ経営	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語 英語	1人	大学卒程度の専門教育を受けており, 日本語または英語がある程度できることが望ましい。(2人 ケニア, アルゼンチン)
09008	古田 雄一 助教	furuta.yuichi.gp@u.tsukuba.ac.jp	教育行政学	教育政策, 学校改善, シティズンシップ教育	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語 英語	1人	大学卒程度の専門教育を受けており, 日本語または英語がある程度できることが望ましい。(2人 ミャンマー, ルワンダ)
09009	田中 怜 助教	tanaka.rei.fu@u.tsukuba.ac.jp	カリキュラム開発	カリキュラム研究	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語 英語	1人	大学卒程度の専門教育を受けており, 日本語または英語がある程度できることが望ましい。(2人, トンガ, クウェート)
09010	タスタンベコワ ク アニシ 准教授	kuanysh26@human.tsukuba.ac.jp	比較・国際教育	比較・国際教育学, 中央アジア諸国の教育, 国際機関の教育政策	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語 英語	1人	大学卒程度の専門教育を受けており, 日本語または英語がある程度できることが望ましい。(0人)
09011	宮崎 明世 准教授	miyazaki.akiyo.gb@u.tsukuba.ac.jp	体育科教育	体育授業研究、教師教育, オリンピック・パラリンピック教育	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語 英語	1人	大学卒程度の専門教育を受けており, 日本語または英語がある程度できることが望ましい。(2人 韓国, ルワンダ)
09012	石崎 和宏 教授	ishizaki@geijutsu.tsukuba.ac.jp	芸術教育	美術教育学, 美術鑑賞教育	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語 英語	1人	大学卒程度の専門教育を受けており, 日本語または英語がある程度できることが望ましい。(3人 ブラジル, メキシコ, モザンビーク)
09013	名畑目 真吾 助教	nahatame@human.tsukuba.ac.jp	英語教育	英語教育, 応用言語学	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語 英語	1人	大学卒程度の専門教育を受けており, 日本語または英語がある程度できることが望ましい。(8人 マラウイ, パキスタン, インドネシア, エルサルバドル, ウズベキスタン, アゼルバイジャン, コロンビア)
09014	長田 友紀 教授	osada.yuki.gm@u.tsukuba.ac.jp	国語教育	国語教育, 母語教育	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語 英語	1人	大学卒程度の専門教育を受けており, 日本語または英語がある程度できることが望ましい。(0人)
09015	勝田 光 助教	katsuta.hikaru.ga@u.tsukuba.ac.jp	国語教育	国語教育	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語 英語	1人	大学卒程度の専門教育を受けており, 日本語または英語がある程度できることが望ましい。(2人, アルゼンチン, ナイジェリア)
09016	谷口 陽子 教授	taniguchi.yoko.fu@u.tsukuba.ac.jp	考古学	文化遺産の保存・修復	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語 英語	1人	大学卒程度の専門教育を受けており, 日本語または英語がある程度できることが望ましい。(0人)
09017	國分 麻里 教授	kokubu@human.tsukuba.ac.jp	社会科教育	歴史教育	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語 英語	1人	大学卒程度の専門教育を受けており, 日本語または英語がある程度できることが望ましい。(1人 大韓民国)
09018	上田 裕之 准教授	ueda.hiroyuki.gt@u.tsukuba.ac.jp	社会科教育	東洋史	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	1人	大学卒程度の専門教育を受けており, 日本語がある程度できることが望ましい。(0人)
09019	森本 健弘 講師	morimoto.takehiro.fe@u.tsukuba.ac.jp	社会科教育	GIS	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語 英語	1人	大学卒程度の専門教育を受けており, 日本語または英語がある程度できることが望ましい。(0人)
09020	金 玗辰 准教授	kim.hyunjin.gt@u.tsukuba.ac.jp	社会科教育	地理教育	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語 英語	1人	大学卒程度の専門教育を受けており, 日本語または英語がある程度できることが望ましい。(1人 ブラジル)

09021	唐木 清志 教授	karaki@human.tsukuba.ac.jp	社会科教育	公民教育	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語 英語	1人	大学卒程度の専門教育を受けており、日本語または英語がある程度できることが望ましい。(0人)
09022	星野 豊 教授	hoshino.yutaka.gm@u.tsukuba.ac.jp	社会科教育	法学教育	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語 英語	1人	大学卒程度の専門教育を受けており、日本語または英語がある程度できることが望ましい。(0人)
09023	蒔苗 直道 准教授	makinae@human.tsukuba.ac.jp	数学教育	数学教育史	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語 英語	1人	大学卒程度の専門教育を受けており、日本語または英語がある程度できることが望ましい。(0人)
09024	小松 孝太郎 准教授	komatsu.kotaro.ft@u.tsukuba.ac.jp	数学教育	学校数学における証明，数学教育における課題設計，数学教育におけるICT活用	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語 英語	1人	大学卒程度の専門教育を受けており、日本語または英語がある程度できることが望ましい。(2人 インドネシア、ジンバブエ)
09025	佐藤 智生 准教授	tsato@chem.tsukuba.ac.jp	理科教育	光化学，物理化学	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語 英語	1人	大学卒程度の専門教育を受けており、日本語または英語がある程度できることが望ましい。(0人)
09026	森下 将史 准教授	morishita.masashi.ga@u.tsukuba.ac.jp	理科教育	超低温物理学	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語 英語	1人	大学卒程度の専門教育を受けており、日本語または英語がある程度できることが望ましい。(0人)
09027	藤野 滋弘 准教授	shige-fujino@geol.tsukuba.ac.jp	理科教育	地質学，層序学，古地震学	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語 英語	1人	大学卒程度の専門教育を受けており、日本語または英語がある程度できることが望ましい。(0人)
09028	山本 容子 准教授	yamamoyo@human.tsukuba.ac.jp	理科教育	理科教育，生物教育，環境教育論	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語 英語	1人	大学卒程度の専門教育を受けており、日本語または英語がある程度できることが望ましい。(1人 インドネシア)
09029	遠藤 優介 助教	endo@human.tsukuba.ac.jp	理科教育	理科教育，科学教育	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語 英語	1人	大学卒程度の専門教育を受けており、日本語または英語がある程度できることが望ましい。(2人 ナイジェリア、インド)
09030	横井 智之 助教	yokoi.tomoyuki.gp@u.tsukuba.ac.jp	理科教育	生態学，昆虫学	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語 英語	1人	大学卒程度の専門教育を受けており、日本語または英語がある程度できることが望ましい。(0人)
09031	藤田 晃之 教授	tfujita@human.tsukuba.ac.jp	キャリア教育	キャリア教育の比較研究，教員養成制度研究	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語 英語	1人	大学卒程度の専門教育を受けており、日本語または英語がある程度できることが望ましい。(2人 インド，ナイジェリア)
09032	徳永 智子 准教授	tomokot@human.tsukuba.ac.jp	教育社会学	移民と教育，異文化間教育，参加型アクションリサーチ	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語 英語	1人	大学卒程度の専門教育を受けており、日本語または英語がある程度できることが望ましい。(2人 ボツワナ，フィリピン)
09033	田中 正弘 准教授	tanaka.masahiro.ft@u.tsukuba.ac.jp	高等教育学	高等教育論，高等教育の質保証	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語 英語	1人	大学卒程度の専門教育を受けており、日本語または英語がある程度できることが望ましい。(0人)
09034	菊地 かおり 助教	sgtkaori@human.tsukuba.ac.jp	国際教育	シティズンシップ教育，移民・外国人の教育，国際理解教育	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語 英語	1人	大学卒程度の専門教育を受けており、日本語または英語がある程度できることが望ましい。(0人)
09035	梅津 静子 助教	umetsu.shizuko.fu@u.tsukuba.ac.jp	国際教育	国際バカロレア教育	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語 英語	1人	大学卒程度の専門教育を受けており、日本語または英語がある程度できることが望ましい。(0人)
09036	京免 徹雄 准教授	kyomen@human.tsukuba.ac.jp	特別活動	教科外活動，キャリア教育	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語 英語	1人	大学卒程度の専門教育を受けており、日本語または英語がある程度できることが望ましい。(1人 インド)
09037	平井 悠介 准教授	youhirai@human.tsukuba.ac.jp	教育哲学	教育哲学	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語 英語	1人	大学卒程度の専門教育を受けており、日本語または英語がある程度できることが望ましい。(1人 リベリア)
09038	田中 マリア 准教授	mtanaka@human.tsukuba.ac.jp	道德教育	道德教育，人権教育	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語 英語	1人	大学卒程度の専門教育を受けており、日本語または英語がある程度できることが望ましい。(0人)
09039	川上 若奈 助教	kawakami.wakana.gf@u.tsukuba.ac.jp	道德教育	道德教育の原理，方法	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語 英語	1人	大学卒程度の専門教育を受けており、日本語または英語がある程度できることが望ましい。(0人)



宇都宮大学 (栃木県)

大学附属施設を活用し、学校教育や生涯学習に関する実践的な課題について研修する

◇大学紹介

①大学の概要

宇都宮大学は共同教育学部のほか5学部（データサイエンス経営、地域デザイン、国際、工、農）の計6学部を有し、また、大学院は、地域創生科学研究科（博士前期課程・博士後期課程）、教育学研究科（教職大学院）を備えています。

本学共同教育学部・教育学研究科の特色は教員養成と学校教育の場における実践的な研究課題に応えるリーダーの育成にあります。現職教員受入れ促進のための研究教育体制の整備を順調に進め、大学院生や研究生として地域の現職教員を毎年約 70 名受入れています。教員研修留学生の受入れは 1995 年に開始し、累計 71 名を受入れています。本学は東京の北 100km 人口約 51 万を擁する県都宇都宮市にあります。当市は東に鬼怒川、北に那須山地、西に世界的な観光地日光など、美しい環境に囲まれています。最近では、最先端技術の集積地であるテクノポリスとしてもめざましく発展しています。

②国際交流の実績

・過去3年間の留学生の受入れ実績

2025年度：105名
2024年度：126名
2023年度：138名

・過去3年間の教員研修留学生の受入実績

2025年度：0名
2024年度：1名
2023年度：1名

◇教員研修コースの概要・特色

①研修コースの特色

本学共同教育学部・教育学研究科の教員研修留学生プログラムでは学校教育や生涯学習に関する実践的な課題について研修することができます。また、附属学校園を活用し、授業研究や授業参加、実習等に取り組むことができるほか、図書館や地域連携教育研究センター、総合メディア基盤センター等の大学附属施設を活用可能です。さらに、現職教員が大学院生や研究生として多数在籍しており、活発な交流ができます。

②受入定員 10人

③奨学金支給期間 2026年10月～2028年3月

④コースの修了要件

「教育日本語」の授業の受講と、概ね三十時間の教育に関する専門の講義を受講することが必要です。また、指導教員の個別の論文指導を受けながら、研究論文を作成することが求められます。論文は年度末の研修成果報告会において発表することが必要です。



共同教育学部校舎

⑤研修コースの概要

・日本語教育

2026年10月～2027年3月の6ヶ月間、宇都宮大学留学生・国際交流センターの日本語科目を受講します（必修）。希望する場合は、6ヶ月終了後も日本語科目を受講することが可能です。

・専門教育

①1年間を通して教員研修留学生全員を対象に、日本の教育（教職及び教科教育）や社会、文化などを主題とする授業を計15コマ（30時間）程度開講。②前期に「教育日本語」を開講し、専門教育にかかわる日本語教育を行います。③個別指導：専門分野の教員による個別指導を行います。④授業聴講：専門分野の教員の指導の下に学部、大学院の通常授業を聴講します。⑤論文の作成及び発表：留学生は研修の成果として研究論文を作成します。論文は年度末の研修成果報告会において発表し、『教員研修留学生報告書』に掲載します。

・実習・見学・地域交流等の参加型科目

「共通授業」及び「専門分野の指導」の中で、史跡、文化施設、学校、教育行政機関等を対象にした見学や附属学校園における実習等を適宜実施します。また希望者には、学校教育、社会教育等の教育機関・施設に限らず、障害者施設、児童福祉施設等の関連施設の見学研修を実施します。

・その他

教授用語は日本語を原則としますが、「共通授業」の一部、また専門分野によっては「個別指導」を英語で行います。

◇修了生へのフォローアップ

研修終了後の日本での進学等についてアドバイスしています。



国際交流会館（留学生寮）外観



単身室

◇宿 舎

国際交流会館（留学生寮）は交換留学生等が優先となるので、入居できない場合は、民間のアパートに入居する場合（初期費用 約10万～15万円）もあります。

○宿舎数

- ・単身用 55室
- ・夫婦用 6室
- ・世帯用 4室

※単身室には、シャワーあり・キッチンなしの部屋と、シャワーなし・キッチンありの部屋の2タイプがあります。部屋のタイプの指定はできません。

○宿舎費

単身室の場合…6,500円/月（※原状回復費は47,850円/1年半）

夫婦室の場合…13,000円/月（※原状回復費は62,700円/1年半）

世帯用の場合…15,500円/月（※原状回復費は70,950円/1年半）

※入学後に各月支払い。（原状回復費は入居後に支払い）

※光熱水料等は別途徴収。

○宿舎設備・備品

単身室の場合…ベッド（布団は別途レンタル可）、冷蔵庫、勉強机、椅子、棚、エアコン

夫婦室及び世帯用には、電子レンジ、コンロ及び洗濯機も設置。

○宿舎周辺の生活情報、通学時間

近隣にスーパー等あり。通学は自転車で10～15分程度。

◇問合せ先

大学所在地

〒321-8505

栃木県宇都宮市峰町350

担当部署

学務部学生支援課留学生・国際交流室

連絡先（TEL、FAX、E-mail）

TEL: +81-(0)28-649-8166

FAX: +81-(0)28-649-5117

E-mail:

ryuugak1@a.utsunomiya-u.ac.jp

大学ウェブサイト

<https://www.utsunomiya-u.ac.jp/>

留学生用のウェブサイト

<https://www.utsunomiya-u.ac.jp/activity/international/>



◇研修内容、受入可能人数、資格及び条件など

受入研究科等名	教育学研究科							
コースコード	教員名	メールアドレス	分野	研修の内容	研修の対象者	使用言語	受入可能数	当該教員が留学生を受け入れるにあたっての条件（語学能力、専門能力等）、受入実績（過去5年間の受入国、人数）
10001	上原 秀一	suehara@cc.utsunomiya-u.ac.jp	学校教育学	教育哲学、比較教育学及び道德教育について研修指導を行う。	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他（ ）	日本語、英語	1人	日本語又は英語で論文が読め、コミュニケーションができること。
10002	丸山 剛史	marusan@cc.utsunomiya-u.ac.jp	カリキュラム開発・経営	教育課程論及び技術・職業教育についての研修指導を行う。	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他（ ）	日本語、英語	1人	日本語又は英語で論文が読め、コミュニケーションができること。コスタリカ1、ラオス1、マラウイ1、ナイジェリア1
10003	高井 太郎	takai.taro@cc.utsunomiya-u.ac.jp	国語教育	国語教育の内容と指導法について指導する。（第2言語及び外国語としての日本語教授法は扱わない。）	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他（ ）	日本語	1人	高度な日本語読解力を有すること。
10004	神田 恵美子	e.kanda@cc.utsunomiya-u.ac.jp	国語教育	国語教育の内容と指導法について研究を行う。（第2言語及び外国語としての日本語教授法は扱わない。）	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他（ ）	日本語	1人	高度な日本語読解力を有すること。日本の国語教育への関心があること。
10005	高山 林太郎	rtakayama@cc.utsunomiya-u.ac.jp	日本語学	日本語学全般の基礎を学びつつ、文献又は現代語（方言含む）の研究手法の基礎を学ぶ。	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他（ ）	日本語	1人	高度な日本語読解能力と日本語コミュニケーション能力を有すること。出願書類は日本語で書くこと。
10006	鈴木 啓子	suzukike@cc.utsunomiya-u.ac.jp	国文学	近代日本の文学について、小説を中心に解釈と鑑賞を行う。主に明治～大正期の短編小説を扱う。	<input type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他（ ）	日本語	1人	高度な日本語読解能力を有すること。日本古典文学への関心があること。
10007	久保 陽子	kubo.yoko@cc.utsunomiya-u.ac.jp	国文学	日本近現代文学の読解や分析を行うとともに、作品が成立した時代背景や文学の基本的知識を学ぶ。	<input type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他（ ）	日本語	1人	高度な日本語読解能力と文章力を有していること。日本の文学や文化表象に関心があること。
10008	天沼 実	amanuma@cc.utsunomiya-u.ac.jp	言語学	言語習得や言語類型論の成果も視野に入れた上で生成文法や認知文法などの現代の主要な言語理論の発展、修正の方向を探る。英語の事実を詳細に検討した実証的研究に重点をおく。	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他（ ）	日本語	1人	英語で論文の読み書きができること。高度な日本語の運用力を有すること。
10009	小原 一馬	kkohara@cc.utsunomiya-u.ac.jp	社会学	教育、文化、社会構造などに関する日本と諸外国の比較社会学。	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他（ ）	日本語または英語	1人	日本語または英語で論文が読め、会話ができること。自国の文化と日本の文化への関心と十分な知識があること。
10010	人見 久城	hitomi@cc.utsunomiya-u.ac.jp	理科教育	日本の理科教育の内容と指導法について、研修指導を行う。	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他（ ）	日本語または英語	1人	日本語又は英語で論文が読め、コミュニケーションができること。グアテマラ1、ブラジル1
10011	松原 真理	marim@cc.utsunomiya-u.ac.jp	技術教育、電気・機械工学	電気電子工学に関連した最新の技術動向について調査分析とそれらの技術を教授するための教材開発、及び技術教育における学習指導システムの開発を行う。	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他（ ）	日本語	2人	日本語又は英語で論文が読め、コミュニケーションができること。
10012	小原 伸一	koharas@cc.utsunomiya-u.ac.jp	音楽教育	音楽科教育の実践と理論研究を行うための様々な能力を身につける。音楽表現の技能（声楽や楽器演奏等の実技、日本の伝統音楽を含む）の修得、音楽教育研究の方法、分野、歴史の他、教材や指導法について日本の教育状況をふまえ研究を行う。	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他（ ）	日本語	1人	ソルフェージュ能力を有すること。

10013	東方悠平	nigashikata@a.utsunomiya-u.ac.jp	美術（現代美術・映像・デザイン教育）	デザイン教育および現代美術に関する理論と実践について、作品制作やワークショップ等を通じて研修指導を行う。	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他（ ）	日本語または英語	1人	日本語又は英語でコミュニケーションできること。
10014	松島 さくら子	sakurako@cc.utsunomiya-u.ac.jp	工芸	日本の工芸の素材、技法、表現、歴史に関する講義・実習を行う。作品制作により、工芸表現の研究を行う。	<input type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他（ ）	日本語 または英語	1人	日本語又は英語でコミュニケーションできること。
10015	渡辺 朗生	watanabet@cc.utsunomiya-u.ac.jp	家政教育、生活経営学	日本の家庭科教育にかかわる理論と授業実践について研修を行う。	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他（ ）	日本語	1人	高度な日本語読解力を有すること。



群馬大学 (群馬県)

小中学校の教員養成、学校教育制度、地域の特徴を生かした実践的指導・教育方法を学べます。

◇大学紹介

①大学の概要

群馬大学は、東京から北西に約100kmに位置し、共同教育学部、情報学部、医学部、理工学部、生体調節研究所、附属図書館、医学部附属病院、グローバルイニシアチブセンター等の学部等から構成されている。

学部の教育、研究を基礎として、大学院及び専攻科が設置されており、教育学研究科（専門職学位課程）、情報学研究科（修士課程）、医学系研究科（修士課程、博士課程）、保健学研究科（博士前期課程、博士後期課程）、理工学府（博士前期課程、博士後期課程）、食健康科学研究科（修士課程）、パブリックヘルス学環（修士課程）、医理エリギュラトリーサイエンス学環（修士課程）の6研究科2学環及び特別支援教育特別専攻科が置かれている。

共同教育学部は、グローバルに物事をとらえながら、未来社会を支える人間を育成するために、人間の発達と成長を主な対象として教育の目的、方法、内容などについて理論的・実践的な教育・研究を進めている。共同教育学部には、教員養成を主たる目的とする学校教育教員養成課程があり4系・13専攻に分かれながら、深い専門性と実践的な指導方法を身に付ける。

2025年5月1日現在で、学生数は下記のとおり。

学部学生：5,056人（共同教育学部：827人）

大学院学生：1,371人（教育学研究科：49人）

②国際交流の実績

・過去3年間の留学生の受入れ実績

2025年度：292人 2025年5月1日現在

2024年度：240人 2024年5月1日現在

2023年度：222人 2023年5月1日現在

・過去3年間の教員研修留学生の受入実績

2025年度：0人

2024年度：0人

2023年度：0人

◇教員研修コースの概要・特色

①研修コースの特色

群馬大学では、小中学校の教員養成、学校教育制度、地域における多文化共生に関することを専門的に学ぶことができる。研修生は、専攻やキャリアに応じて、適切な研究室に配属され、教師を目指す学生とともに高い専門性と実践的な指導方法を学ぶ。

②受入定員：12人

③奨学金支給期間：2026年10月～2028年3月

④コースの修了要件

指導教員による授業、ゼミを受講し、共同教育学部附属学校園等での参観及び他の教育施設等における実地研修などを通じて、国際的な視野を広げるとともに深い専門性と実践的な指導方法を身に付ける。なお、指導教員によって異なるが、概ね60時間の授業、ゼミ等を受講する。

⑤研修コースの概要

・日本語教育

日本語能力がN2レベル程度の学習者を対象として、2026年10月から、専門分野で円滑に研究活動が行えるレベルに日本語能力を高めるための集中日本語コースを講義する。開講期間は2026年10月から2027年2月までの16週間で、週5日間、1日あたり3コマ程度の講義を受講する。英語での研究指導が受けられ、N2受験レベルに満たない学生は、オンラインで実施する日本語補講コースを、週3コマ程度受講することができる。

このコースは日常生活のために必要な日本語レベルの習得を目標としている。なお、来日時にすでにN1レベル以上である学生や、上記集中コースを修了した学生も、更に日本語能力を高めたい場合は、学部留学生等を対象に開設されている日本語科目を受講することができる。

・専門教育

留学生が希望する研究テーマを考慮して、指導教員が責任を持って個別指導を行う。指導教員による授業、ゼミを受講することが求められる。なお、希望すれば研究分野以外の講義等の受講も認める。またチューター制度を活用することができる。

英語による授業は行っていないが、講義、演習、個別指導、生活面での助言等で英語を補助的に使う場合がある。

・見学・地域交流等の参加型科目、その他

受入研修生の身分は研究生であり、単位の認定は行わない。共同教育学部附属学校（幼稚園、小学校、中学校、特別支援学校）への訪問、実習見学など学内外での活動も行われる。全学の留学生を対象とした実地研修旅行や、小学校での国際理解の授業の参加など各種の交流行事がある。

◇修了生へのフォローアップ

SNSサイトで本学の国際交流に関する情報提供を行うほか、修了生の近況把握にも努めている。また、本学のアカウントを起点に、修了生たちがサイト内外で交流することも期待している。修了生から本学教員への質問などにも対応する。

◇宿 舎

○宿舎数

- ・単身用 23室（前橋のみ）
- ・夫婦用 なし
- ・世帯用 なし

○宿舎費 5,900円/月

○共益費 2,000/月

○保証料入居時 20,000円

○宿舎設備・備品

部屋の面積は15 m²、ユニットバスルーム、トイレ、台所あり。備品は机、椅子、電気スタンド、ベッド、冷蔵庫、エアコン、クローゼット、下駄箱、インターネット回線。

○宿舎周辺の生活情報、通学時間

近隣に大型スーパーあり。大学までは4 km離れており、自転車30分で通学可能。

上記宿舎は満室の場合が多く、入居できない場合には、大学付近の民間アパートを紹介する。民間アパートの部屋代は30,000円/月程度。冷蔵庫、洗濯機など大型の生活必需品は備えてある。大学まで徒歩5分程。近くに食料品・生活用品店、郵便局、コンビニエンスストア有。

◇問合せ先

大学所在地 群馬県前橋市荒牧町4-2
担当部署 学務部海外交流課
連絡先 TEL +81 27 220 7637
FAX +81 27 220 7630
E-mail intl-office@ml.gunma-u.ac.jp
ホームページアドレス
（大学） <https://www.gunma-u.ac.jp/>
（グローバルイニシアチブセンター・学生交流）
<https://www.guic.gunma-u.ac.jp/>

大学名：群馬大学(大学番号11)

◇研修内容、受入可能人数、資格及び条件など

受入研究科等名	教育学研究科							
コースコード	教員名	メールアドレス	分野	研修の内容	研修の対象者	使用言語	受入可能数	当該教員が留学生を受け入れるにあたっての条件(語学能力、専門能力等)、受入実績(過去5年間の受入国、人数)
11001	小林 英樹 教授	hidekoba@gunma-u.ac.jp	現代日本語学	国語教育 [日本語の語彙・文法]	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	1人	授業に参加するのに十分な日本語能力(読み、書き、話し、聞く力)を備えていること、大学において希望する専門分野を学んだ者
11002	小谷 英生 准教授	hideokotani@gunma-u.ac.jp	哲学・倫理学	社会科教育 [教育社会学]	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語・英語・ドイツ語	1人	日本語能力、大学卒
11003	澤田 麻衣子 准教授	sawada.maiko@gunma-u.ac.jp	数学教育学	数学教育 [数理認識, 教材開発]	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	1人	日本語能力、大学卒
11004	益田 裕充 教授	masuda@gunma-u.ac.jp	理科教育学	理科教育 [授業デザイン]	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	1人	日本語での日常会話に支障ないこと、学部(該当分野)卒相当
11005	吉田 秀文 教授	hidefumi@gunma-u.ac.jp	音楽教育学	音楽教育 [音楽教育学の理論と実践]	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	1人	日本語能力、大学卒
11006	菅生 千穂 准教授	c-sugo@gunma-u.ac.jp	器楽	音楽教育 [クラリネット、管弦打楽器、和楽器(箏)]	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	1人	日本語での日常会話に支障ないこと、学部(該当分野)卒相当
11007	喜多村 徹雄 准教授	kitamura1976@gunma-u.ac.jp	絵画	美術教育 [絵画、現代美術]	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	1人	日本語能力、大学卒
11008	木山 慶子 教授	kkiyama@gunma-u.ac.jp	体育科教育学	体育科教育 [体育科教育学の理論と実践]	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	1人	日本語での日常会話に支障ないこと、学部(該当分野)卒相当
11009	田中 麻里 教授	mari@gunma-u.ac.jp	住居学	家庭科教育 [住居学・防災教育]	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語・英語	1人	日本語または英語での日常会話能力、大学卒
11010	渡部 孝子 教授	wat@gunma-u.ac.jp	英語・日本語教育	英語教育[年少者への英語教育]日本語教育[外国語としての日本語教育]	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語・英語	1人	日本語能力、大学卒
11011	大島 みずき 准教授	mi-oshima@gunma-u.ac.jp	発達心理学	幼児期・児童期の社会性の発達	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	1人	日本語能力、大学卒

※「研修の対象者」は該当する方(両方に該当する場合は両方)に☑を付けてください。



埼玉大学 (埼玉県)

専門分野に関する専門的な知識・技能を、理論と実践の両面にわたって身につけた人材の養成を目標にしています。

◇大学紹介

①大学の概要

埼玉大学は1949年に創立され、現在5学部、3大学院研究科を設置しており、教育学研究科は東京学芸大学を設置大学とする大学院連合学校教育学研究科(博士後期課程)に参画している。

埼玉大学があるさいたま市は、首都圏に位置し、東京から北方へ30km、約1時間の距離にあり、交通機関がよく整備され、住みやすい住宅都市・文教都市と言われている。緑豊かな環境とあいまって、サッカーなどのスポーツ、そして教育や芸術が振興されている

(1) 学部学生数 : 6,931人

(2) 大学院学生数 : 1,559人

(2025年5月現在)

②国際交流の実績

・過去3年間の留学生の受入れ実績

2025年度 : 503人

2024年度 : 520人

2023年度 : 528人

・過去3年間の教員研修留学生の受入実績

2025年度 : 1人

2024年度 : 1人

2023年度 : 1人

◇教員研修コースの概要・特色

①研修コースの特色

人間・社会・自然に関する広い視野を保ちながら、学校教育に関わる理論的かつ実践的な研究と教育を行うことにより、豊かな専門的能力を形成することを目的としている。

プログラムの母体となる大学院教育学研究科において、各領域の教員が教員研修留学生の目的に応じた専門内容を個別指導する。なお、本研究科の基盤である教育学部は、専門分野を明確にした教育体系のもとに、高度な専門的力量を錬磨しつつ、「人間の生存・成長・発達」という、広い視野と学識を持つ人材の養成を目指している。

②受入定員 : 2人

③奨学金支給期間 : 2026年10月～2028年3月

④コースの修了要件

必修科目・修学時間数等は設定しておらず、プログラム修了の判断は、研究成果・学習態度・大学での出席状況等についての指導教員からの学業成績報告をもとに行われる。

大学での修学時間は指導教員の方針と本人の希望によるが、例えば指導教員が担当する科目に出席し、日本語集中コース(初級)を履修する場合、週7コマ(約11時間)程度となる。



⑤研修コースの概要

・日本語教育

(1) 埼玉大学で開設している日本語集中コースで、日本語を学ぶ授業を受講する。

(2) 補講 : 受講者のレベルに応じ、埼玉大学日本語教育センターで日本語教育の補講を受講できる。

※本学では日本語予備教育を実施しておらず、渡日後すぐに専門教育が始まるため、ほとんどの学生が(1)で学んでいる。

・専門教育

(1) 教育学研究科において本人の希望を考慮して指導教員の下で研究を行う。

(2) 日本語による授業を原則としている。

・実習・見学・地域交流等の参加型科目

(1) 指導教員の指導のもと、県内の小中学校に実習に行く機会もある。

(2) 他の留学生や全学の大学院生・学部生との交友を深めることができる。

・その他

留学生の修学面・生活面での支援をするため「保健センター」や「留学生相談室」にて、さまざまな問題に関する相談、助言を行っている。

◇修了生へのフォローアップ

指導教員がメールにて連携を維持する体制がとられている。



埼玉大学
マスコットキャラクター
“メリン”



◇宿 舎

埼玉大学には外国人留学生等が居住するための施設として、「国際交流会館」があります。ただし、提供できる部屋数が限られているため、申請しても入居できないこともあります。その場合は、自分で民間アパートを契約し、入居することもあります。



◇問合せ先

大学所在地

〒338-8570

埼玉県さいたま市桜区下大久保 2 5 5

担当部署

埼玉大学 留学・国際交流課

連絡先

TEL : +81-48-858-3011 (直通)

FAX : +81-48-858-9675

E-mail : ryugaku@gr.saitama-u.ac.jp

埼玉大学ホームページ

<https://en.saitama-u.ac.jp/>



◇研修内容、受入可能人数、資格及び条件など

受入研究科等名	教育学研究科							
コースコード	教員名	メールアドレス	分野	研修の内容	研修の対象者	使用言語	受入可能数	当該教員が留学生を受け入れるにあたっての条件(語学能力、専門能力等)、受入実績(過去5年間の受入国、人数)
12001	山田 恵吾	yamadak5@mail.saitama-u.ac.jp	教育学	近代日本教員社会史	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	1人	通常の研究指導に十分な日本語能力が必要
12002	長嶺 宏作	nagaminek@mail.saitama-u.ac.jp	教育学	比較教育学、教育政策・制度	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語・英語		通常の研究指導に十分な日本語能力が必要
12003	中井 大介	nakaid@mail.saitama-u.ac.jp	教育・心理学	特定の他者への信頼感、対人関係への動機づけ、青年期の対人関係、教師—生徒関係	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	1人	通常の研究指導に十分な日本語能力が必要
12004	野村 泰朗	tairo@mail.saitama-u.ac.jp	教育実践学	授業設計・教材研究、ICT活用指導、情報教育・STEAM教育	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語・英語	1人	通常の研究指導に十分な英語能力もしくは日本語能力が必要(メキシコ—1)
12005	松峯 昭雄	makio@mail.saitama-u.ac.jp	数学教育	ICTを用いた数学指導、モデリング、授業研究	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語、英語	2人	通常の研究指導に十分な英語能力が必要(ブータン—1、マレーシア—1、ナミビア—1)
12006	岡本 和明	kokamoto@mail.saitama-u.ac.jp	理科教育	地学(地質学、岩石学)についての教育内容・教育方法	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語、英語	1人	通常の研究指導に十分な日本語能力及び英語能力が必要
12007	大朝 由美子	yummy@mail.saitama-u.ac.jp	理科教育	観測天文学、惑星科学に関する研究及び天文学に関する教材開発や研究など	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語、英語		通常の研究指導に十分な日本語能力及び英語能力が必要
12008	日比野 拓	hibino@mail.saitama-u.ac.jp	理科教育	発生生物学と比較免疫学に関する研究	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語、英語		通常の研究指導に十分な日本語能力及び英語能力が必要
12009	大向 隆三	ohmukai@mail.saitama-u.ac.jp	理科教育	物理学に関する実験教材の開発・研究など	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語、英語		通常の研究指導に十分な日本語能力及び英語能力が必要
12010	松岡 圭介	matsuokakei@mail.saitama-u.ac.jp	理科教育	物理化学、放射化学についての教育内容・教育方法	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語、英語		通常の研究指導に十分な日本語能力及び英語能力が必要
12011	小倉 康	ogura@mail.saitama-u.ac.jp	理科教育	理科教育システム、理科カリキュラム、理科授業分析、理科学力調査など	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語、英語		通常の研究指導に十分な日本語能力及び英語能力が必要
12012	中島 雅子	masanaka@mail.saitama-u.ac.jp	理科教育	教育評価、一枚ポートフォリオ評価(OPPA)、教育方法学、理科教育などに関する研究	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語		通常の研究指導に十分な日本語能力が必要

12013	平野 英史	hiranoeji@mail.saitama-u.ac.jp	美術教育	工芸についての教育内容・教育方法	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	1人	通常の研究指導に十分な日本語能力が必要
12014	石上 城行	fzzz@mail.saitama-u.ac.jp	美術教育	彫刻についての教育内容・教育方法	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語		通常の研究指導に十分な日本語能力が必要
12015	内田 裕子	yuchida@mail.saitama-u.ac.jp	美術教育	美術科教育に関する研究	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語、英語		通常の研究指導に十分な日本語能力及び英語能力が必要
12016	桜井 龍	sakurairyu@mail.saitama-u.ac.jp	美術教育	デザインについての教育内容・教育方法	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語		通常の研究指導に十分な日本語能力が必要
12017	石川 泰成	yasunari0301@mail.saitama-u.ac.jp	健康・スポーツ系教育	体育科教育に関する研究	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	1人	通常の研究指導に十分な日本語能力が必要(ケニア - 1)
12018	細川 江利子	erikoh@mail.saitama-u.ac.jp	健康・スポーツ系教育	ダンスについての教育内容・教育方法	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語		通常の研究指導に十分な日本語能力が必要
12019	松本 真	mmatumot@mail.saitama-u.ac.jp	健康・スポーツ系教育	体育・スポーツについての原理論的研究	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語		通常の研究指導に十分な日本語能力が必要
12020	古田 久	fhisashi@mail.saitama-u.ac.jp	健康・スポーツ系教育	スポーツ心理学と運動学習に関する研究	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語、英語		通常の研究指導に十分な日本語能力または英語能力が必要
12021	菊原 伸郎	kikuhara@mail.saitama-u.ac.jp	健康・スポーツ系教育	サッカーに関する教育内容・教育方法	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語、英語		通常の研究指導に十分な日本語能力または英語能力が必要
12022	浅田 茂裕	asadas@mail.saitama-u.ac.jp	技術教育	技術教育における材料と加工の学習に関する研究、木質空間の快適性に関する研究	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語、英語	2人	通常の研究指導に十分な日本語能力または英語能力が必要
12023	荒木 祐二	arakiy@mail.saitama-u.ac.jp	技術教育	栽培学習に関する研究	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語、英語		通常の研究指導に十分な日本語能力または英語能力が必要
12024	井上 一道	kazumichiinoue@mail.saitama-u.ac.jp	技術教育	移動ロボットのLiDAR等計測技術の応用研究	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語		通常の研究指導に十分な日本語能力が必要
12025	重川 純子	jshigeka@mail.saitama-u.ac.jp	家政教育	家庭経営(特に家庭経済)に関する教育内容・教育方法	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	1人	通常の研究指導に十分な日本語能力が必要
12026	吉川 はる奈	yoshih@mail.saitama-u.ac.jp	家政教育	子どもの発達と保育に関する研究	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語		通常の研究指導に十分な日本語能力が必要
12027	亀崎 美苗	kamesaki@mail.saitama-u.ac.jp	家政教育	居住の快適性に関する研究	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語		通常の研究指導に十分な日本語能力が必要
12028	上野 茂昭	shigeakiu@mail.saitama-u.ac.jp	家政教育	食品加工・食品貯蔵に関する研究	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語		通常の研究指導に十分な日本語能力が必要
12029	高橋 美登梨	midorit@mail.saitama-u.ac.jp	家政教育	衣生活(主に衣服の着脱)に関する研究	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語		通常の研究指導に十分な日本語能力が必要
12030	椎谷 千秋	cshiya@mail.saitama-u.ac.jp	家政教育	家庭科教育(特に食生活分野)の教育内容・教育方法	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語		通常の研究指導に十分な日本語能力が必要

※「研修の対象者」は該当する方(両方に該当する場合は両方)に☑を付けてください。



千葉大学 (千葉県)

授業や研修会等の日本人学生との共同学習や地域の現職教員と接する機会を通して、日本および各国の教育システムについての理解を深め、より広い教育交流を図ることができます。

◇大学紹介

○大学の概要

千葉大学は1949年創立の国立総合大学です。現在では11学部と17大学院のほか、多数の教育・研究センターを有しています。「つねに、より高きものをめざして」の理念のもとに、広い視野をもって何事にも誠実に取り組む人材の育成をめざしています。

教育学部は、約150年の長きにわたり、常に資質の高い教員の養成に取り組んできました。現在では、小学校、中学校、小中専門教科、英語教育、特別支援教育、乳幼児教育、養護教諭の7コースで、約1,600人の学部生が学んでいます。また、大学院教育学研究科には、高度教職実践専攻（教職大学院）と学校教育学専攻（修士課程）があります。このほか、教員養成開発センターや附属小学校・中学校・特別支援学校・幼稚園を有しています。

東京都心から約40分、成田国際空港から約45分と、アクセスも良好です。恵まれた研修環境にある大学です。

○国際交流の実績

- ・留学生数
2025年5月1日現在：852名
2024年5月1日現在：877名
2023年5月1日現在：888名
- ・教員研修留学生受入実績
2025年度実績：2名
2024年度実績：5名
2023年度実績：6名

◇教員研修コースの概要

おもに留学生を対象とした、日本語や日本文化を学ぶための授業を受講できます。また、留学生それぞれの関心やニーズに合わせて、教育学部の授業を受講することができます。多くの授業は日本語で実施され、学校教育に関する理論と実践の両面にわたる広範・多彩な内容を含みます。授業や研修会を通して、留学生と日本人学生との共同学習や、現職教員との意見交換ができる機会を持ち、日本および各国の教育システムについての理解を深めるとともに、より広い教育・研究交流が可能となるように努めています。プログラムの修了時には修了証を交付します。

○受入定員 約8名

○奨学金支給期間 2026年10月～2028年2月

○コースの修了要件

修了要件は、研修の総まとめとしての論文「ファイナル・レポート」の提出および口頭発表を、日本語または英語で行うことです。それに向けて、指導教員によって異なりますが、おおむね週当たり2時間程度以上の講義・演習・論文指導が行われています。

○研修コースの概要

①日本語教育（6ヶ月）

千葉大学内にある千葉大学国際教育センターで日本語を学びます。その場合、プレースメントテストを行い、研修生の日本語能力に応じたクラスで学ぶことになります。（週7コマ10時間以上）

日本事情（ジャパニーズ・スタディーズ）の授業も受けられます。

②専門教育（11か月）

・原則として日本語で指導します。本人の希望と専門分野に合った指導教員の下で、専攻領域の授業やディスカッションを行います。

・指導教員などが開講する科目には、見学・地域交流等の参加型科目がある場合もあります。また、指導教員と相談のうえ学部開講科目に参加する場合もあり、各国の教育事情や国際理解教育の担い手としての知識を身につけられます。

③その他 ・学校や教育施設の見学

◇修了生へのフォローアップ

SNS等を通じて、研修生同士あるいは研修生と日本人学生とのネットワークが構築されている。また、修了生への事後的な指導は、それぞれの指導教員が行っています。

◇宿舎

近隣の不動産会社等と連携して単身用民間アパート、またはシェアハウスをご紹介します。また、留学生の部屋探しをサポートする企業もご紹介しています。ハウジングについて詳しくは次のウェブページ (<https://www.chiba-u.ac.jp/international/isd/jp/housing/others.html>) をご参照ください。

○紹介物件の一例（2025年10月時点）
・費用

支払方法	クレジットカード決済、その他オンライン決済など。 ※不動産会社によって、渡日前に宿舎費を請求する場合があります。	
初期費用	保証料 9月10月家賃・共益費 家具家電レンタル代 退去時清掃費など	130,000円程度
毎月の費用	当月家賃・共益費、 前月光熱水費	約60,000円

家具・家電・寝具等は、近隣のショッピングセンターなどで購入できます。レンタル用品店も利用できます。
※物件により、あらかじめ用意されている場合もあります。

◇同伴家族について

千葉大学での研修に専念するため、原則として単身で渡日することを強く推奨します。

もし家族を同伴する場合、家族用の宿舎を見つけることは相当困難であり賃貸料も非常に割高になることを、ご承知おきください。

また、同伴者に必要な経費はすべて被採用者の負担となります。

◇問合わせ先

大学所在地 〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町1-33

<国費奨学金・日本語教育に関する問い合わせ>

担当部署 学務部留学生課留学生サポート係

連絡先TEL : 043-290-2193

FAX : 043-290-2198

E-mail : mext-scholarship@chiba-u.jp

URL : <https://cie.chiba-u.ac.jp/en/index.html>

<専門教育に関する問い合わせ>

担当部署 教育学部教務係

連絡先TEL : 043-290-2514

FAX : 043-290-2504

E-mail : hai2514@office.chiba-u.jp

URL : https://www.education.chiba-u.jp/home_e

◇研修内容、受入可能人数、資格及び条件など

受入研究科等名	教育学研究科							
コースコード	教員名	メールアドレス	分野	研修の内容	研修の対象者	使用言語	受入可能数	当該教員が留学生を受け入れるにあたっての条件（語学能力、専門能力等）、受入実績（過去5年間の受入国、人数）
13001	藤川 大祐教授	daisuke.fujikawa@chiba-u.jp	教育学	メディアリテラシー教育、ディベート教育、数学教育等の教材や授業実践の開発	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他（ ）	日本語	1	当該教員が留学生を受け入れるにあたっての条件（語学能力、専門能力等）、受入実績（過去5年間の受入国、人数） 日本語で講義の理解が可能であること。（タイ 1名、大韓民国 1名）
13002	梅田 克樹准教授	umeda@faculty.chiba-u.jp	地理学	経済地理学、酪農地域研究、フードシステム論	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他（ ）	日本語	1	大学で当該分野を専攻した者。日本語または英語のコミュニケーションが可能な者。
13003	松尾 七重教授	matsuo@faculty.chiba-u.jp	数学教育	幼稚園・小学校算数、中学校・高等学校数学の教	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他（ ）	日本語または英語	1	大学で当該分野を専攻した者、日本語または英語で講義理解が可能なこと。（フィリピン 1名、メキシコ 1名、韓国 1名）
13004	加藤 徹也教授	tkato@faculty.chiba-u.jp	物理学、理科教育	物理実験教育、科学工作	<input type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他（ ）	日本語または英語	1	英語または日本語のコミュニケーションが可能な者。（ブラジル 1名、インドネシア 2名）
13005	大畠 竜午助教	ryugo.oshima@chiba-u.jp	理科教育	理科教育学	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他（ ）	日本語または英語	1	理科教育に携わり、英語の読み書き能力がある者。（フィリピン 2名、シンガポール 1名、サモア 1名、マラウイ 1名、ミャンマー 1名、コスタリカ 1名）
13006	西垣 知佳子教授	gaki@faculty.chiba-u.jp	英語教育	初等・中等教育における英語教育、語彙・文法指導、リスニング・スピーキング指導、コーパス・ICT利用の教育	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他（ ）	日本語または英語	1	英語でコミュニケーションができる人（タイ3名、韓国2名、アルゼンチン1名、ラオス2名、ガボン1名、ベナン1名、ブルキナファソ1名、ルワンダ1名、ペルー 1名）
13007	物井 尚子教授	nmonoi@faculty.chiba-u.jp	英語教育	早期英語教育、第二言語習得、個人差要因研究（WTC、不安感、動機づけ）	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他（ ）	日本語または英語	1	英語教育に携わる者。（ブータン 1名、ヴァテマラ 1名、バングラデシュ 1名、ブラジル 1名、スリランカ 1名、マレーシア 2名）
13008	星野 由子准教授	yhoshino@chiba-u.jp	英語教育	語彙、評価、リーディング、早期英語教育	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他（ ）	日本語または英語	1	英語教育に携わる者。（ブラジル 1名、エルサルバドル1名、パプアニューギニア1名）
13009	西野 明准教授	nishino@faculty.chiba-u.jp	体育学	体育・スポーツ心理学	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他（ ）	日本語	1	大学で当該分野を専攻した者。日本語で講義理解が可能なこと。
13010	下永田 修二教授	shimo@faculty.chiba-u.jp	スポーツ健康科学	水泳の指導法、スポーツバイオメカニクス、体力トレーニング	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他（ ）	日本語または英語	1	大学で当該分野を専攻した者。日本語で講義理解が可能なこと。
13011	辻 耕治教授	tsujikoji684@chiba-u.jp	遺伝資源科学、科学教育、技術教育、国際教育	植物遺伝資源の特性評価、農業教育	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他（ ）	日本語または英語	1	農業教育または国際教育に関わる者。日本語または英語で講義の理解が可能なこと。
13012	野村 純教授	junn@faculty.chiba-u.jp	分子生物学、細胞生物学、科学教育	タンパク質解析、遺伝子解析、細胞機能・形質解析、科学教育	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他（ ）	日本語または英語	1	生物系の教育に関わる者。（ナイジェリア 1名）
13013	中山 節子准教授	nakayase@faculty.chiba-u.jp	家庭科教育	初等・中等教育における家庭科教育	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他（ ）	日本語または英語	1	日本語または英語で講義理解が可能なこと。

※「研修の対象者」は該当する方（両方に該当する場合は両方）に☑を付けてください。



東京学芸大学 (東京都)

幅広い分野で教育に特化した研修指導を受けることが可能

◇大学紹介

①大学の概要

(1) 東京学芸大学は、新宿から電車で30分ほどの東京都小金井市に位置しています。東京でありながら、緑豊かで静かな環境です。東京学芸大学は1949年に4つの師範学校を統合して誕生し、全国の教育界に多くの人材を送り出してきました。

1988年、教員養成課程に加えて、新たに教養課程を設置し、教育以外の分野で社会に貢献する幅広い人材の育成に努めています。

1996年、教科教育学を中心とする教育研究者養成を目的とした大学院連合学校教育学研究科（博士課程）を設置しました。

東京学芸大学には、幼稚園から高校まで12の附属学校・特別支援学校があります。また、現職教員支援センター機構、先端教育人材育成推進機構など教員養成に特化した機構・センターが充実しています。

(2) 学部名、教員数、学生数(2025年5月1日現在)

学部名： 教育学部

教員数： 272 名

学生数： 5270 名（学部生4416名、大学院生835名、特別専攻科19名）

○国際交流の実績

・国際交流協定数：69（2025年5月1日現在）

・過去3年間の留学生の受入れ実績

2025年度：206名（2025年5月1日現在）

2024年度：195名（2024年5月1日現在）

2023年度：187名（2023年5月1日現在）

・教員研修留学生の受入実績：

2025年度： 12名

2024年度： 8名

2023年度： 4名

◇教員研修コースの概要・特色

①研修コースの特色

教育学研究科の所属教員のもと、幅広い分野で教育に特化した研修指導を受けることができます。また、附属学校の見学や交流授業なども行っています。

十分な日本語力を有していない場合は、初めの1学期間、国際交流/留学生センターの日本語コースで集中的に日本語を学ぶことができます（初級クラス：週9コマ程度）

②受入定員：20名

③奨学金支給期間：2026年10月～2028年3月

④コースの修了要件

下記の所定の科目を履修し、研究レポートを締め切りまでに提出して、その成果を指導教員が認めた者については、本学学長名において修了証書を授与します。

1) 必修科目…教研生特別演習（研修の第1学期）

2) 選択必修科目…「日本理解」、「多文化共修科目」、「Global Japan Studies科目」という3つの授業群から2科目以上を履修する必要があります。



<小学校訪問の様子>

⑤研修コースの概要

(1) 日本語教育・日本理解教育
国際交流/留学生センターでは、初級から上級まで5つのレベルの日本語科目が開講されています。

研修生はそれぞれの日本語能力に応じた日本語科目を受講することができます。また、英語ならびに日本語による日本理解科目やGlobal Japan Studies科目、日本人学生と一緒に履修できる多文化共修科目も開講されています。

(2) 教研生特別演習

来日直後の1学期間、日本における教育を多角的に学ぶため、教育をテーマとした講義やディスカッションを行います。これに加えて、地域の学校訪問や課外活動などを行います。学期末には、本演習を公開セミナーとし、各自発表を行っています。

(3) 専門教育

指導教員の指導のもとで、専門教育科目の履修、個人研究、学校見学、実習などを行います。

(4) 見学や体験学習

地域芸能のワークショップ、歌舞伎など伝統芸能の鑑賞及び文化体験、相撲見学や近隣の施設見学、附属学校での見学・交流なども行います。

◇修了生へのフォローアップ

- ・研修の成果を報告書として刊行し、研修生および大学教育機関へ送付します。
- ・教員研修留学プログラムおよび修了留学生のウェブサイト、修了留学生のFacebookページを設け、情報発信の充実に努めています。

<東京学芸大学国際交流/留学生センター>

<https://gisec-gakugei.jp>



*日々の活動を掲載しています。

<https://www.facebook.com/tokyogakugei.gisec>



<修了留学生のFacebookページ>

<https://www.facebook.com/GisecTokyoGakugeiUniversity>



<教研生特別演習の様子>

◇宿 舎

○宿舎数

国際交流会館：単身室48室

○宿舎費（前納無）

国際交流会館単身室：5,900円 /月

共益費：13,000円 /月

*上記金額には光熱水費等の金額は含まれません。

○宿舎設備・備品

ベッド、机、椅子など

○宿舎周辺の生活情報

国際交流会館はキャンパス内にあります。最寄りの駅である武蔵小金井駅は、徒歩15分のところにあります。

○通学時間：徒歩約10分



<国際交流会館>

◇問い合わせ先

大学所在地

〒184-8501 東京都小金井市貫井北町4-1-1

担当部署 学務部 国際課 留学生支援係

連絡先

TEL：+81-42-329-7763

FAX：+81-42-329-7765

E-MAIL：ryuugaku@u-gakugei.ac.jp

<https://www.u-gakugei.ac.jp/>

◇研修内容、受入可能人数、資格及び条件など

受入研究科等名	教育学研究科							
コースコード	教員名	メールアドレス	分野	研修の内容	研修の対象者	使用言語	受入可能数	当該教員が留学生を受け入れるにあたっての条件(語学能力、専門能力等)、受入実績(過去5年間の受入国、人数)
15001	山田 雅彦 教授	yamadama@u-gakugei.ac.jp	教育実践専門職 高度化	学習指導の理論と実践	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語/講義理解が可能なこと ・英語での指導可能 ・英語/日常会話が可能なこと
15002	梶井 芳明 教授	ykaiii@u-gakugei.ac.jp	教育実践専門職 高度化	教授・学習心理学, 教育評価, 授業研究	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語/講義理解, 専門書読解が可能なこと
15003	高橋 純 教授	takajun@u-gakugei.ac.jp	教育実践専門職 高度化	教育工学,情報教育,学校におけるICT活用	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	1人	・日本語/講義理解, 専門書読解が可能なこと ・受入実績: 韓国3名、インドネシア1名
15004	古屋 恵太 准教授	kfuruya@u-gakugei.ac.jp	教育実践専門職 高度化	近代教育思想の批判に基づく現代教育哲学の考察	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語/講義理解・専門書読解が可能なこと
15005	正田 雅昭 教授	hikita@u-gakugei.ac.jp	教育実践専門職 高度化	日本近代文学	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	2人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語/専門書読解が可能なこと ・受入実績: 韓国1名
15006	湯浅 佳子 教授	yuasa@u-gakugei.ac.jp	教育実践専門職 高度化	日本近世文学	<input checked="" type="checkbox"/> 学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語		・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語/専門書読解が可能なこと
15007	井ノ口 哲也 教授	inokuchi@u-gakugei.ac.jp	教育実践専門職 高度化	中国思想,日本儒学	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語 中国語	2人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語/講義理解が可能なこと
15008	及川 英二郎 教授	egikawa@u-gakugei.ac.jp	教育実践専門職 高度化	日本近現代史	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語/講義理解が可能なこと ・受入実績: 韓国1名
15009	田中 比呂志 教授	tanakah@u-gakugei.ac.jp	教育実践専門職 高度化	中国近現代史	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	2人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語/講義理解が可能なこと
15010	椿 真智子 教授	tsubaki@u-gakugei.ac.jp	教育実践専門職 高度化	文化・歴史地理学, 地域文化論,景観論,エスニック研究	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語での講義理解が可能なこと
15011	西村 圭一 教授	knishi@u-gakugei.ac.jp	教育実践専門職 高度化	算数教育, 数学教育	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語 英語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語/専門書読解が可能なこと ・英語/専門書読解が可能なこと
15012	清野 辰彦 教授	tseino@u-gakugei.ac.jp	教育実践専門職 高度化	算数教育, 数学教育	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語 英語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語/専門書読解が可能なこと ・英語/専門書読解が可能なこと
15013	成田 慎之介 准教授	snarita@u-gakugei.ac.jp	教育実践専門職 高度化	算数教育, 数学教育	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語 英語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語/専門書読解が可能なこと ・英語/専門書読解が可能なこと
15014	小岩 大 准教授	dakoiwa@u-gakugei.ac.jp	教育実践専門職 高度化	算数教育, 数学教育	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語 英語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語/専門書読解が可能なこと ・英語/専門書読解が可能なこと
15015	國仙 久雄 教授	kokusen@u-gakugei.ac.jp	教育実践専門職 高度化	無機化学,化学教育(教材開発,教授方法等)	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語 英語	1人	・大学で化学又は化学教育分野を専攻した者 ・英語での指導可能 ・英語/日常会話が可能なこと
15016	荒川 悦雄 教授	arakawae@u-gakugei.ac.jp	教育実践専門職 高度化	物理学, 放射光科学	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語 英語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・英語での指導可能 ・英語/専門書読解が可能なこと ・受入実績: ポツワナ1名、韓国1名

15017	<u>Voegeli Wolfgang</u> 准教授	<u>wvoegeli@u-gakugei.ac.jp</u>	教育実践専門職 高度化	物理学, X線光学	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語 英語 ドイツ語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・英語/専門書読解が可能なこと
15018	<u>中西 史</u> 准教授	<u>fuminaka@u-gakugei.ac.jp</u>	教育実践専門職 高度化	生物教育における教材および実験・フィールド実習 の開発	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語 英語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語/講義理解が可能なこと ・受入実績:インドネシア1名
15019	<u>小林 晋平</u> 教授	<u>shimpei@u-gakugei.ac.jp</u>	教育実践専門職 高度化	理論物理学(特に宇宙物理学・素粒子物理学)に基 づく探究的教材の開発, 物理教育・理科教育の実 践的研究	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語 英語	1	・大学で当該分野を専攻した者 ・英語/専門書読解および指導を受けることが可能なこと ・日本語/専門書読解が可能なこと
15020	<u>中地 雅之</u> 教授	<u>nakaj@u-gakugei.ac.jp</u>	教育実践専門職 高度化	日本の音楽教育, 即興表現・器楽教育について	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語での講義理解が可能なこと ・受入実績:マレーシア1名
15021	<u>西村 德行</u> 教授	<u>nishimur@u-gakugei.ac.jp</u>	教育実践専門職 高度化	美術教育における理論研究	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・研究課題が明確な者 ・日本語/講義理解が可能なこと ・英語/日常会話が可能なこと ・受入実績:韓国1名
15022	<u>笠原 広一</u> 准教授	<u>kasahara@u-gakugei.ac.jp</u>	教育実践専門職 高度化	美術教育ならびにArts-Based Researchによる実践 研究	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語 英語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・研究課題が明確な者 ・日本語/講義理解が可能なこと ・英語/日常会話が可能なこと ・受入実績:韓国2名
15023	<u>横田(高野)浩子</u> 講師	<u>hirokon@u-gakugei.ac.jp</u>	教育実践専門職 高度化	彫刻における造形表現の研究、美術教育における 立体分野の題材研究	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・研究課題が明確な者 ・日本語/講義理解が可能なこと ・英語/日常会話が可能なこと
15024	<u>加藤 泰弘</u> 教授	<u>ykato@u-gakugei.ac.jp</u>	教育実践専門職 高度化	書道教育学	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	1人	・大学で当該分野を専攻していること ・日本語/講義理解が可能なこと
15025	<u>草津祐介</u> 准教授	<u>ykusatu@u-gakugei.ac.jp</u>	教育実践専門職 高度化	書道教育学	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	1人	・大学で当該分野を専攻していること ・日本語/講義理解が可能なこと
15026	<u>鈴木 直樹</u> 准教授	<u>nsuzuki@u-gakugei.ac.jp</u>	教育実践専門職 高度化	体育の授業づくりや体育カリキュラムについて国際 比較研究	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語英語	1人	英語もしくは日本語で読み書きができること。
15027	<u>坂口 謙一</u> 教授	<u>kentech@u-gakugei.ac.jp</u>	教育実践専門職 高度化	日本の学校内の技術・職業教育について、現状及 び歴史的形成過程の特徴を考察する	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語/専門書読解が可能なこと
15028	<u>大谷 忠</u> 教授	<u>t-ohtani@u-gakugei.ac.jp</u>	教育実践専門職 高度化	技術科教育学, 木材加工学, STEM/STEAM教育	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語/専門書読解が可能なこと ・英語/日常会話が可能なこと
15029	<u>倉持 清美</u> 教授	<u>kkiyomi@u-gakugei.ac.jp</u>	教育実践専門職 高度化	保育学習	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	1人	・日本語/講義理解, 専門書読解が可能なこと
15030	<u>渡瀬 典子</u> 教授	<u>watase@u-gakugei.ac.jp</u>	教育実践専門職 高度化	家庭科教育学	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語/講義理解が可能なこと
15031	<u>藤田 智子</u> 准教授	<u>fuitomo@u-gakugei.ac.jp</u>	教育実践専門職 高度化	家庭科教育学	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語/講義理解が可能なこと
15032	<u>塚崎 舞</u> 講師	<u>tukazaki@u-gakugei.ac.jp</u>	教育実践専門職 高度化	被服学	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語/講義理解が可能なこと
15033	<u>星野 亜由美</u> 講師	<u>hoshino@u-gakugei.ac.jp</u>	教育実践専門職 高度化	食物学, 食育	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語/講義理解が可能なこと

15034	高山 芳樹 教授	yoshiki@u-gakugei.ac.jp	教育実践専門職 高度化	英語科教育学/発音指導、音読指導。教材開発	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語 英語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語の専門書の読解と講義の理解が可能なこと ・受入実績:韓国1名
15035	阿部 始子 教授	mabe2015@u-gakugei.ac.jp	教育実践専門職 高度化	英語科教育学/小学校英語教育教育、国際理解教育、地球市民の育成	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語 英語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語の専門書の読解と講義の理解が可能なこと ・生成AI・VR語学教材の開発 ・受入実績:インドネシア1名、韓国1名、マレーシア1名
15036	臼倉 美里 准教授	minomisa@u-gakugei.ac.jp	教育実践専門職 高度化	英語科教育学/高校英語教育、読解プロセス研究、第二言語習得研究、リーディング指導、リメディアル教育	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語 英語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語の専門書の読解と講義の理解が可能なこと ・受入実績:韓国2名、ウズベキスタン1名、インドネシア2名
15037	宮寺 庸造 教授	mivadera@u-gakugei.ac.jp	教育実践専門職 高度化	教育工学、情報教育、教育支援システム、計算機科学	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	1人	・情報基礎技術を身につけていること ・日本語/専門書の読解ができること ・英語/専門書の読解ができること
15038	堀田 龍也 教授	horitan@u-gakugei.ac.jp	教育実践専門職 高度化	教育工学、情報教育、初等・中等教育におけるICT活用	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語/講義理解、専門書読解が可能なこと
15039	今井 慎一 教授	shimai@u-gakugei.ac.jp	教育実践専門職 高度化	制御工学、制御教育	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語/専門書の読解ができること
15040	吉田 伊津美 教授	yoshida@u-gakugei.ac.jp	教育実践専門職 高度化	幼児期の運動発達	<input checked="" type="checkbox"/> 保育士 <input checked="" type="checkbox"/> 幼稚園教諭 <input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員	日本語	1人	・大学で当該分野を専攻していること ・日本語/講義理解が可能なこと
15041	平野 麻衣子 准教授	hiranoma@u-gakugei.ac.jp	教育実践専門職 高度化	幼児教育学、カリキュラム、実践	<input checked="" type="checkbox"/> 保育士 <input checked="" type="checkbox"/> 幼稚園教諭 <input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員	日本語	1人	・大学で当該分野を専攻していること ・日本語/講義理解が可能なこと
15042	水崎 誠 准教授	mizusaki@u-gakugei.ac.jp	教育実践専門職 高度化	幼年期音楽教育における理論と実践	<input checked="" type="checkbox"/> 保育士 <input checked="" type="checkbox"/> 幼稚園教諭 <input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員	日本語	1人	・大学で当該分野を専攻していること ・日本語/講義理解が可能なこと
15043	村山 拓 准教授	takumvn@u-gakugei.ac.jp	教育実践専門職 高度化	特別ニーズ教育、インクルーシブ教育	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語 英語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語/講義理解、専門書読解が可能なこと ・英語/専門書読解が可能なこと ・受入実績:ボツワナ1名、カザフスタン1名
15044	金子 真理子 教授	mkaneke@u-gakugei.ac.jp	教育実践専門職 高度化	教師、カリキュラムに関する社会学的研究	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語/講義理解、専門書読解が可能なこと
15045	伊藤 秀樹 准教授	hideito@u-gakugei.ac.jp	教育実践専門職 高度化	教育問題(不登校、非行、子どもの貧困など)、生徒指導、キャリア教育に関する教育社会学的研究	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語/講義理解、専門書読解が可能なこと
15046	腰越 滋 准教授	koshigoe@u-gakugei.ac.jp	教育実践専門職 高度化	教育に関するアクチュアルな問題群(特に社会化論)を、データ解析を含む教育社会学方法論により分析・考察	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語/講義理解、専門書読解が可能なこと
15047	林 尚示 教授	mhavashi@u-gakugei.ac.jp	教育実践専門職 高度化	特別活動、人権教育、総合的な学習(探究)の時間、生徒指導、進路指導等の教育方法学的研究	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語/講義理解、専門書読解が可能なこと
15048	松山 康成 講師	vasunari@u-gakugei.ac.jp	教育実践専門職 高度化	修復的アプローチ、ポジティブ行動支援、生徒指導、学級経営	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語/講義理解が可能なこと
15049	小林 玄 准教授	kshizuka@u-gakugei.ac.jp	教育実践専門職 高度化	発達障害 インクルーシブ教育 心理教育的アセスメント	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語/講義理解、専門書読解が可能なこと
15050	李 修京 教授	skdragon@u-gakugei.ac.jp	教育実践専門職 高度化	多文化共生教育・在日Korean学校教育研究	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語 韓国語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語の専門書の読解と講義の理解が可能なこと ・韓国語での指導可能 ・英語/日常会話が可能なこと
15051	小山 英恵 准教授	khanae6@u-gakugei.ac.jp	教育実践専門職 高度化	カリキュラム研究、教育方法、音楽教育	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	1人	・大学で教育学を専攻した者 ・日本語での講義理解が可能なこと
15052	見世 千賀子 准教授	mchika@u-gakugei.ac.jp	教育実践専門職 高度化	多文化教育、異文化間教育、帰国子女教育、外国人児童生徒教育、市民性教育	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	1人	・日本語での講義理解が可能なこと ・受入実績:ブラジル1名

15053	米本 和弘 准教授	yonemoto@u-gakugei.ac.jp	教育実践専門職 高度化	第二言語教育, 日本語教育, 多言語・多文化教育, 言語学習とアイデンティティ	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語 英語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語/講義理解, 専門書読解が可能なこと ・英語/講義理解, 専門書読解が可能なこと ・受入実績: ブラジル1名
15054	松川 誠一 教授	seiichim@u-gakugei.ac.jp	教育実践専門職 高度化	ジェンダー研究・労働研究・経済社会学・環境社会学	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語 英語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語/講義理解が可能なこと ・英語/専門書読解が可能なこと ・受入実績: インド1名
15055	橋本 美保 教授	hmiho@u-gakugei.ac.jp	次世代日本型教育システム研究 開発	日本の教育, 学校, 教師に関する歴史的考察/日本と欧米の教育交流の歴史	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語/講義理解と英語/専門書読解が可能なこと ・受入実績: 韓国1名
15056	遠座 知恵 准教授	kanecom@u-gakugei.ac.jp	次世代日本型教育システム研究 開発	教育, 学校, 教師に関する歴史的考察	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語/講義理解と英語/専門書読解が可能なこと
15057	岡 智之 教授	okatom@u-gakugei.ac.jp	次世代日本型教育システム研究 開発	日本語教育・言語学・異文化間教育	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語 韓国語	2人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語/講義理解が可能なこと ・受入実績: 韓国1名
15058	許 夏玲 教授	hlhui@u-gakugei.ac.jp	次世代日本型教育システム研究 開発	日本語教育学・対照言語研究・談話研究	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語 英語	2人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語/講義理解が可能なこと ・英語での指導可能
15059	有澤 知乃 教授	arisawa@u-gakugei.ac.jp	次世代日本型教育システム研究 開発	民族音楽学, 音楽教育, 文化芸術研究	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語 英語	2人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語または英語での専門書購読, 論文執筆, 講義受講が可能なこと ・英語での指導可能 ・受入実績: アルゼンチン1名
15060	小西 巴 准教授	kmadoka@u-gakugei.ac.jp	次世代日本型教育システム研究 開発	日本語教育学, 日本語学	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語での専門書講読, 論文執筆, 講義受講が可能なこと
15061	下田 誠 准教授	shimoda@u-gakugei.ac.jp	次世代日本型教育システム研究 開発	中国古代史, 東アジア史	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語 中国語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語/講義理解が可能なこと
15062	小西 公大 准教授	kkodai@u-gakugei.ac.jp	次世代日本型教育システム研究 開発	文化人類学	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語/講義理解が可能なこと
15063	水津 嘉克 准教授	suitsu@u-gakugei.ac.jp	次世代日本型教育システム研究 開発	社会学	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語/講義理解が可能なこと
15064	品田 瑞穂 准教授	shinada@u-gakugei.ac.jp	教育支援協働実践開発	対人関係と対人認知の社会心理学	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語/講義理解, 専門書読解が可能なこと ・英語/専門書読解が可能なこと ・受入実績: 韓国1名
15065	榎原 知美 准教授	tomo1120@u-gakugei.ac.jp	教育支援協働実践開発	認知発達心理学, 文化心理学	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語/講義理解, 専門書読解が可能なこと ・英語/専門書読解が可能なこと
15066	木村 守 教授	mkimura@u-gakugei.ac.jp	教育支援協働実践開発	中国文学・中国語教育	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語の専門書の読解と講義の理解が可能なこと
15067	新海 宏成 准教授	shinkai@u-gakugei.ac.jp	教育支援協働実践開発	児童・生徒・スポーツ選手の動作解析	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語/講義理解が可能なこと ・英語/専門書読解が可能なこと
15068	橋本 創一 教授	hashimo@u-gakugei.ac.jp	教育支援協働実践開発	障害児心理学, 教育臨床学, 臨床発達心理学	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語/専門書読解が可能なこと
15069	工藤 浩二 教授	koikudo@u-gakugei.ac.jp	教育支援協働実践開発	教育相談	<input type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語/講義理解, 専門書読解が可能なこと ・英語/専門書読解が可能なこと
15070	福井 里江 教授	fukui@u-gakugei.ac.jp	教育支援協働実践開発	臨床心理学, 精神保健学	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語/講義理解, 専門書読解が可能なこと

15071	松尾 直博 教授	nmatsuo@u-gakugei.ac.jp	教育支援協働実践開発	教育相談(スクールカウンセリング), 生徒指導	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語/専門書読解が可能なこと ・受入実績:韓国2名
15072	岩崎 美奈子 講師	miwasaki@u-gakugei.ac.jp	教育支援協働実践開発	臨床心理学	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語/講義理解, 専門書読解が可能なこと
15073	及川 恵 教授	oikwmgm@u-gakugei.ac.jp	臨床心理	臨床心理学, 健康心理学	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語/講義理解, 専門書読解が可能なこと ・英語/専門書読解が可能なこと
15074	江角 周子 講師	esumis@u-gakugei.ac.jp	臨床心理	教育相談	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語/講義理解, 専門書読解が可能なこと
15075	小澤 英実 准教授	eozaawa@u-gakugei.ac.jp	教育支援協働実践開発	アメリカ文化・文学, 日本現代演劇	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語 英語	1人	・日本語での講義理解可能 ・英語指導可能
15076	鉄矢 悦朗 教授	tetsu@u-gakugei.ac.jp	教育支援協働実践開発	デザイン教育, 美術教育における実践的研究	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・研究課題が明確な者 ・日本語/講義理解が可能なこと ・英語/日常会話が可能なこと
15077	前原 健二 教授	maehara@u-gakugei.ac.jp	教育支援協働実践開発	教育行政, 教育経営学, 教育制度	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	1人	・大学で当該分野を専攻していること ・日本語/講義理解が可能なこと ・受入実績:ジンバブエ1名
15078	岩田 康之 教授	iwatay@u-gakugei.ac.jp	教育支援協働実践開発	教師教育制度・教師教育カリキュラム	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	1人	・大学で当該分野を専攻した者
15079	上杉 嘉見 准教授	uesugi@u-gakugei.ac.jp	教育支援協働実践開発	メディア・リテラシー教育	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	1人	・日本語/講義理解, 専門書読解が可能なこと ・受入実績:韓国1名
15080	末松 裕基 准教授	hiroki-s@u-gakugei.ac.jp	教育支援協働実践開発	学校経営, スクールリーダーシップ開発	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語 英語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・英語での指導可能 ・英語/専門書読解が可能なこと ・受入実績:ガーナ1名、ジンバブエ1名、インド1名、マラウイ1名、マレーシア1名、コンゴ(民)1名、モザンビーク1名、パヌアツ1名、ナミビア1名、ナイジェリア1名

※「研修の対象者」は該当する方(両方に該当する場合は両方)に☑を付けてください。



横浜国立大学 (神奈川県)

このコースでは指導教員のもと、教育方法論から各教科まで、学校教員が必要とするあらゆる問題に関する勉学・研究が可能です。

◇大学紹介

①大学の概要

横浜国立大学は、神奈川師範学校、神奈川青年師範学校、横浜経済専門学校及び横浜工業専門学校を包括して1949年に誕生した総合国立大学です。現在は約10,000人の学生と約1,000人の教職員を要しています。また首都圏に位置しているので学術、文化、芸術の各分野において優れた研究環境をもっています。

②国際交流の実績

・過去3年間の留学生の受入れ実績

2025年度：752名（2025年5月1日現在）

2024年度：767名（2024年5月1日現在）

2023年度：781名（2023年5月1日現在）

・過去3年間の教員研修留学生の受入実績

2025年度：1名（インド）

2024年度：1名（韓国）

2023年度：2名（韓国）

◇教員研修コースの概要・特色

①研修コースの特色

受入れ講座が変化に富み、さまざまな専門分野の研修生の受入れが可能です。また、マン・ツー・マン方式の教育を重視しているので研修生のニーズに十分応じられます。

②受入定員 3人

③奨学金支給期間

2026年10月～2028年3月

④コースの修了要件

研究論文（修了レポート）を提出し指導教員の承認を得ること。

・規格：A4版（縦長、横書き）、30ページ以上（1ページあたり日本語で1400文字程度を目安とする）

・使用言語：日本語

（日本語での記述が難しい場合は、指導教員の許可を得た上で、母国語等で作成しても良い。ただし、その場合は、日本語の要約を添付すること。）

⑤研修コースの概要

・日本語教育

(7)日本語研修コース(指導教員が必要と判断する場合)

2026年10月～2027年3月の半年間。

(4)補充コース

（日本語研修コース修了後、）各研修生の希望及び日本語運用能力に応じて本学全体の留学生向け日本語クラスに参加することができます。

・専門教育

(7)形態

指導教員が中心となり学生チューターの協力を得ながら各専門分野の立場から個別指導を実施しています。希望及び必要に応じて、学部及び大学院の開講科目に参加できます。指導教員の中には、英語での指導が可能な者もいます。

(4)英語による授業科目

全体に対する英語による授業は開設していませんが、国際教育センターで開講している国際交流科目（英語による）が受講できます。

・見学・地域交流等の参加型科目

日本の学校教育への理解と、教員としての資質向上を目的とし学校機関等を訪問し、研究発表会などに参加することができます。

◇修了生へのフォローアップ

研修終了後も必要に応じてメール等で相談に応じています。

◇宿 舎

大学の宿舎への入寮を希望する教員研修留学生は、大岡インターナショナルレジデンス（個室）に優先的に入居することができます。

○宿舎数：個室（12.5㎡） 252室

○宿舎費：賃料 33,000円/月

共益金（水道・インターネット込）11,000円/月

入居一時金 55,000円（税別）

○宿舎設備・備品：家具、家電付き

○宿舎周辺の生活情報、通学時間

レジデンス1Fにはコンビニ、地下鉄「弘明寺」駅及び弘明寺商店街まで徒歩3分と住環境にも非常に恵まれた立地です。通学時間：約40分（地下鉄+徒歩）

◇問合せ先

〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台 79-8

横浜国立大学学務・国際戦略部

グローバル推進課留学生係

TEL：045-339-3131 FAX：045-339-3119

メールアドレス：global.student@ynu.ac.jp

ウェブサイト：

<https://www.whystudyat.ynu.ac.jp/international/>

<https://global.ynu.ac.jp/>

大学名： 横浜国立大学(大学番号16)

◇研修内容、受入可能人数、資格及び条件など

受入研究科等名	教育学研究科							
コースコード	教員名	メールアドレス	分野	研修の内容	研修の対象者	使用言語	受入可能数	当該教員が留学生を受け入れるにあたっての条件(語学能力、専門能力等)、受入実績(過去5年間の受入国、人数)
16001	河野 俊之 教授	kawano-toshivuki-nk@ynu.ac.jp	日本語教育	日本語教育のためのカリキュラム研究	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	1名	日本語:講義の内容を理解できること。日本語教育の経験を有すること。モンゴル(1名)
16002	鈴木 允 准教授	suzuki-makoto-wt@ynu.ac.jp	社会科教育	地理教育	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	1名	日本語:講義の内容を理解できること。
16003	和田 一郎 教授	wada-ichiro-sd@ynu.ac.jp	理科教育	日本の理科授業の分析と自国との比較、理科授業のデザイン	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	1名	日本語:講義・専門書理解が可能なこと。
16004	小林 大介 准教授	kobavashi-daisuke-ks@ynu.ac.jp	林産学	木材と人間との関係に関する研究	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	1名	日本語:講義の内容を理解できること。
16005	鬼藤 明仁 教授	kito-akihito-ch@ynu.ac.jp	技術教育	技術科の学習指導	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	1名	日本語:講義の内容を理解できること。
16006	堀内 かおる 教授	horiuchi-kaoru-cr@ynu.ac.jp	家政教育	家庭科の授業・カリキュラム研究、男女共同参画社会に向けた教育実践・教師教育	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語及び英語	1名	日本語での講義の内容を理解できること。
16007	杉山 久仁子 教授	sugiyama-kuniko-mh@ynu.ac.jp	食物学	食物の調理に関する研究	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	1名	日本語:講義の内容を理解できること。韓国1名
16008	島田 広 教授	shimada-hiroshi-js@ynu.ac.jp	作曲	ソルフェージュ、音楽理論、作曲	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	1名	日本語:講義の内容を理解できること。
16009	小池 研二 教授	koike-kenji-fm@ynu.ac.jp	美術教育	美術教育	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	1名	日本語:講義の内容を理解できること。
16010	原口 健一 教授	haraguchi-kenichi-kx@ynu.ac.jp	工芸	工芸、木工	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	1名	日本語:講義の内容を理解できること。
16011	徳永 亜希雄 教授	tokunaga-akio-wt@ynu.ac.jp	特別支援教育	特別支援教育におけるICF(国際生活機能分類)の活用	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	1名	ICFについて基本的な理解があり、日本語での講義の内容を理解できること。
16012	薩本 弥生 教授	satsumoto-yavoi-xv@ynu.ac.jp	被服学	被服環境学および被服教育	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	1名	日本語での講義の内容を理解できること。
16013	脇本 健弘 准教授	wakimoto-takehiro-bn@ynu.ac.jp	教職開発/教職教育/スクールマネジメント	教師の人材育成、授業研究、学校の組織開発、メンタリング	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input checked="" type="checkbox"/> その他(教育委員会、教育行政)	日本語及び英語	1名	日本語:講義の内容を理解できること。

※「研修の対象者」は該当する方(両方に該当する場合は両方)に☑を付けてください。



新潟大学 (新潟県)

日本の教育実践および教育制度に多様な関心に応えるべく、1つのプログラムを用意。

個別指導や関連する授業を受講する他、リサーチ・テーマに応じて学校現場訪問の機会も用意しています。

◇大学紹介

①大学の概要

新潟大学は1949年に設立され、10学部、3大学院研究科、医歯学総合病院を有し、約12,000人の学生と約2,600人の教職員を擁しています。日本海に面している県にある大学としては、最大規模の大学です。新潟市に2つのキャンパスがあります。市の中心部に位置する旭町キャンパスには、医学部、歯学部および附属新潟小学校、中学校、特別支援学校があり、市の西部にある五十嵐キャンパスには、教育学部のほか8学部があります。新潟市は、日本海に面し、その背後には、日本有数の米の産地である越後平野が広がっています。新潟市には、東京から新幹線で2時間で到着することができます。はじめて新潟に来た方は、東京から2時間のところに、これほど雄大な平野に囲まれ、日本海を眺望することのできる知的コミュニティが存在することに驚愕します。また、その住環境の良さ、伝統的な日本の食文化が生き続けていることなどにも感銘を受けることでしょう。

教員研修留学生のためのプログラムを提供している教育学部は、約770名の学生および大学院生が所属しています。この学部は、社会科教育、国語教育、英語教育、家庭科教育、技術科教育、数学教育、理科教育、保健体育、音楽教育、美術教育、学校教育学、教育心理学、および特別支援教育のそれぞれの分野を専門とする70名余の教員から構成されています。



②国際交流の実績

- ・大学間交流協定：30カ国・地域 104件
- ・学部間交流協定：38カ国・地域 259件

・過去3年間の留学生の受入れ実績（5月現在）

2025年度：459人
2024年度：517人
2023年度：522人

・過去3年間の教員研修留学生の受入実績（5月現在）

2025年度：1人
2024年度：0人
2023年度：1人

◇教員研修コースの

概要・特色

①研修コースの特色

日本の教育実践および教育制度に対する国際的な多様な関心に応えるべく、1つのプログラムを用意しています。プログラムに深い見識を有する教員（教育学部）が、プログラムの運営を行います。個々のリサーチ・テーマに応じて、附属学校または新潟県内の公立学校における観察参加など、現場訪問の機会を用意しています。

②受入定員 2人

③奨学金支給期間

2026年10月～2028年3月

④コースの修了要件

指導教員によって異なるが、概ね週20時間の演習等を受講することが必要です。

所定の研究を終了した場合、「研究証書」を発行します。

⑤研修コースの概要

・日本語教育

新潟大学国際交流センターにおいて半年間にわたり日本語集中プログラムを受講します。

・専門教育

日本語教育プログラム終了後、次のプログラムに所属し、1年間、自分の研究テーマを追及します。プログラムにおいて、導入的授業を受講し、その後、個別指導、ゼミ・授業の受講および学校現場において実践的な教材開発、教育体験を持ちます。

<平和教育プログラム>

日本における平和教育の歴史や今日的課題を学び、研修生の母国において用いられる平和教育の教材開発を行います。

◇修了生へのフォローアップ

研修修了後も必要に応じてメール等で相談に応じています。



◇宿 舎

・新潟大学国際交流会館

○宿舎数

・単身用：38室・月額 22,000 円

○設備：ベッド、机、椅子、書棚、洋服タンス、食器棚（テーブル付）、食卓イス、ガスコンロ、冷蔵庫、電子レンジ、消火器

外国人研究者および留学生のための宿舎としてキャンパス内に国際交流会館があります。

また、大学近くのアパートを「生協委託宿舎」として、留学生に提供しています。



◇問合せ先

<担当部署>

新潟大学国際部国際交流推進課

住所：〒950-2181

新潟県新潟市西区五十嵐2の町8050番地

TEL：+81-25-262-6189（直通）

FAX：+81-25-262-7519

Email：intl-scholarship@adm.niigata-u.ac.jp

<ウェブサイト>

国際交流・留学情報：

<https://www.niigata-u.ac.jp/international/>

新潟大学：

<https://www.niigata-u.ac.jp/>



大学名：新潟大学(大学番号17)

◇研修内容、受入可能人数、資格及び条件など

受入研究科等名	教育学部							
コースコード	教員名	メールアドレス	分野	研修の内容	研修の対象者	使用言語	受入可能数	当該教員が留学生を受け入れるにあたっての条件(語学能力、専門能力等)、受入実績(過去5年間の受入国、人数)
17001	金本 健司准教授	kamamoto@ed.niigata-u.ac.jp	社会科教育	平和教育プログラム	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	2人	英語による日常会話が可能であること。
17002	前田 洋介准教授	y.maeda@ed.niigata-u.ac.jp	地理教育					
17003	小林 繁子准教授	s-kobayashi@ed.niigata-u.ac.jp	歴史教育					

※「研修の対象者」は該当する方(両方に該当する場合は両方)に☑を付けてください。

上越教育大学 (新潟県)

教職経験を有する現職教員が、高度な能力の習得と研究を行います。

◇大学紹介

①大学の概要

1) 特徴と歴史

上越教育大学は、1978年10月に創設された大学です。

初等中等教育教員に高度な学習と研究・研鑽の機会を提供することを趣旨とする大学院修士課程と初等中等教員を養成する学部を持ちます。本学の理念は学校教育に関する理論的・実践的な研究と教育実践の推進にあるため、理論的専門科目はもとより、各教科の実践的な実習科目に至るまで開講されています。

また、2008年（平成20年）4月1日の教職大学院制度発足に合わせ、大学院学校教育研究科に、専門職学位課程（教職大学院）を設置しました。教職に関する精深な学識を身につけ、教育現場に生起する問題や事象について即時的に判断し、対応する力量を有する教育者を育成することを目的としています。

大学がある上越市は、歴史的文化財が豊富であると同時に自然環境にも恵まれ、雪国を代表する都市として有名です。東京からは、北陸新幹線を用いて約2時間で来ることができます。



～ 正面から見た上越教育大学 ～

2) 教員・学生数等（2025年5月現在）

教員数：124人

学生数：

学部学生：680人

大学院学生：419人

②国際交流の実績（2025年10月現在）

・過去3年間の留学生の受入れ実績

2025年度：23人

2024年度：27人

2023年度：30人

・過去3年間の教員研修留学生の受入実績

2025年度：2人

2024年度：3人

2023年度：4人



～ 冬景色の上越市 ～

◇教員研修コースの概要・特色

①研修コースの特色

本学の大学院は現職教員のさらなる質向上のための再教育を目的の1つとしています。そのため、大学院入学定員中3分の2程度を占める現職教員が学んでおり、留学生は教員としての経験を持つ日本人学生との有意義な交流が期待できます。

②受入定員：5名

③奨学金支給期間

2026年10月～2028年3月

④コースの修了要件

指導教員によって異なりますが、概ね週1回程度の指導教員による論文指導・週4科目程度の講義（日本語補講を含む）・週2日程度の学校現場での演習を行うこととしています。また修了時には、受入教員と日本語教員の指導のもとで進めた一年間の研究成果を発表し、修了レポート（概ね30ページ程度）を提出します。



～ 教員研修留学生修了証書授与式 ～

⑤研修コースの概要

・日本語教育

文部科学省が指定する日本語研修コースで6ヶ月の日本語教育を受けます。ただし、一定の日本語能力を有する場合は、上越教育大学で1年半の専門教育を受けます。

6か月の日本語教育期間終了後も、レベルに応じ上越教育大学で日本語教育を受けることができます。

・専門教育

【1年コース】

各専攻・コースに在籍し、ゼミへの参加、指導教員から専門的な個別指導を受け、研修報告の発表をします。

併せて、基礎日本語補講（作文・会話・読解）を受講します。

【1年半コース（日本語教育を受けない）】

各専攻・コースに在籍し、ゼミへの参加、指導教員から専門的な個別指導を受け、研修報告の発表をします。

併せて、アカデミックレベルの日本語補講（作文・会話・読解）を受講します。

・実習、見学、地域交流等の参加型科目

各学生の専門や関心領域に応じて、初等教育の現場での教育実践体験をします。

・その他

チューターのシステムを導入し、日本人学生1名が個別でサポートをする体制が整っています。

また、年間をとおして日本文化や地域文化を体験できる行事を実施しています。

◇修了生へのフォローアップ

修了生に対し、本学が毎月発行している「国際交流のひろば」や「留学生ネットワーク」とおして情報を配信しています。

◇宿 舎

※2025年度実績のため、宿舍費等が変更になる場合があります。

キャンパス内の緑に囲まれた一画に、留学生及び外国人研究者のための国際学生宿舎があります。

○宿舎数

- ・単身用：15室
- ・夫婦用：3室

○宿舎費

- ・単身室：5,900円/月
- ・夫婦室：9,500円/月

※共益費が別途かかります。（1,500円/月）

※学生宿舎入居で発生する経費の支払いは、入学時に届けていただいた口座から、当月分を毎月、自動振替します。

○宿舎設備・備品

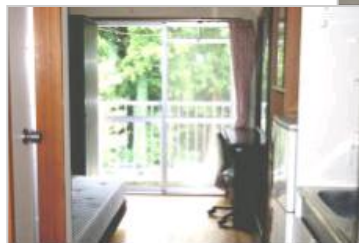
- ・単身室：ミニキッチン、トイレ、給湯設備、片袖机、冷暖房用空調設備、シングルベッド等
- ・夫婦室：台所、ユニットバス、トイレ、給湯設備、冷暖房用空調設備、シングルベッド2、片袖机等

○宿舎周辺の生活情報、通学時間

- ・キャンパスまで徒歩5分。
- ・キャンパス内に食堂、売店等があります。



～ 国際学生宿舎 外観 ～



～ 国際学生宿舎 室内 ～

◇問合せ先

所在地

〒943-8512

新潟県上越市山屋敷町1番地

担当部署

研究連携課国際交流・地域連携チーム

連絡先

TEL:025-521-3299

FAX:025-521-3621

E-mail: ryugaku@juen.ac.jp

ホームページ

<https://www.juen.ac.jp/>



～ 雪国スキー体験 ～



～上越の歴史・文化研修～

◇研修内容、受入可能人数、資格及び条件など

受入研究科等名	大学院学校教育研究科							
コースコード	教員名	メールアドレス	分野	研修の内容	研修の対象者	使用言語	受入可能数	当該教員が留学生を受け入れるにあたっての条件(語学能力、専門能力等)、受入実績(過去5年間の受入国、人数)
18001	藤谷 元子 准教授	fuiitani@juen.ac.jp	国際教育 教師教育	教師教育のためのカリキュラム開発と評価	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語 英語 フランス語	2人	日常生活に支障のない程度の日本語能力を有していること。
18002	堀 健志 准教授	thori@juen.ac.jp	教育社会学	学校から職業への移行の社会学、学校社会学、ジェンダーの社会学に関する研修	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	1人	開講科目を受講するに足る日本語能力を有していること。
18003	安藤 知子 教授	tomoko@juen.ac.jp	教育経営 (学校組織論・教育制度論)	日本における学校組織マネジメントや教育制度・政策に関する研修	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	1人	講義を理解できる日本語能力を有していること。 (インド1人)
18004	河野 麻沙美 准教授	masami@juen.ac.jp	教育方法学・カリキュラム研究・教授学習過程	授業研究、教科書と授業の比較研究、教室談話分析	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語 英語	1人	日常生活に支障のない程度の日本語能力を有していること。 (モンゴル1人・カザフスタン1人・コロンビア1人)
18005	小林 優子 准教授	yuuko@juen.ac.jp	特別支援教育	日本の特別支援教育(主に聴覚障害児教育)に関する研修	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	1人	日常生活に支障のない程度の日本語能力を有していること。
18006	押木 秀樹 教授	oshiki@juen.ac.jp	書写書道	国語科書写教育とその基礎としての文字・書字に関する研修	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	1人	日本語能力試験N2程度以上の日本語力、各専門領域の基礎的能力、明確な研究テーマを有していること。
18007	ブラウン アイヴァン 准教授	brown@juen.ac.jp	異文化間コミュニケーション・英語教育	英語とその教育に関連する異文化間コミュニケーション、会話分析	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	英語	1人	学内外の生活において、コミュニティと積極的に交流し、日本語と英語の両方の力を向上させようとする姿勢を見せること。
18008	橋本 大樹 准教授	daiki@juen.ac.jp	音声学・音韻論	英語・日本語における発音と音声学に関する研修	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語 英語	2人	日本で発音のことや音声学を学びたい方を歓迎します。前もってメール(daiki@juen.ac.jp)してください。
18009	渡邊 政寿 准教授	masatosi@juen.ac.jp	英語教育学	英語教育学に関する研修	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語 英語	1人	日常生活に支障のない程度の日本語力を有していること
18010	小島 伸之 教授	kojima@juen.ac.jp	法律学	近現代国家・社会に関するテーマを中心にした諸領域に関する研修	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	1人	講義を理解できる日本語能力を有していること。
18011	山縣 耕太郎 教授	kotaro@juen.ac.jp	地理学 地理教育学	地理学・地理教育学の諸領域に関わる研修	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語 英語	2人	研究テーマが明確であること。 (マラウイ3人、ガーナ1人)
18012	吉田 昌幸 教授	yoshida@juen.ac.jp	経済学	経済学、経済に関するテーマを中心とした講義・演習への参加と個別指導	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	1人	講義を理解できる日本語能力と明確な研究テーマを有していること。
18013	岩崎 浩 教授	iwasaki@juen.ac.jp	数学教育 ・授業研究 ・教師教育	数学教育に関する講義・演習への参加と個別指導等を中心とした理論的及び実践的な研修	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	1人	講義を理解できる日本語能力、専門書が読める英語能力、数学や数学教育の基本的な知識を有していること。
18014	布川 和彦 教授	nunokawa@juen.ac.jp	数学教育学	小学校算数や中学校数学の教材開発や授業デザインについて講義、演習への参加、個別指導、学校参観等を通して研修	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語 簡単な英語	1人	日常生活に支障のない程度の日本語能力を有していること。算数・数学の教材や学習に関心のあること。
18015	林田 秀一 教授	hayasida@juen.ac.jp	代数学	代数学に関する研究	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語 英語 ドイツ語	1人	日常生活に支障のない程度の日本語能力を有していること。
18016	山田 貴之 教授	tyamada@juen.ac.jp	理科教育学 教育方法学	理科教育学や教育方法学に関する研修	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	2人	日常生活に支障のない程度の日本語能力を有していること。
コースコード	教員名	メールアドレス	分野	研修の内容	研修の対象者	使用言語	受入可能数	当該教員が留学生を受け入れるにあたっての条件(語学能力、専門能力等)、受入実績(過去5年間の受入国、人数)

18017	<u>下村 博志 准教授</u>	<u>simomura@juen.ac.jp</u>	化学教育	講義・演習への参加と個別指導を中心とした研修。教育に用いる自作分析器の開発。滴定法、比色法や黒鉛炉原子吸光法を用いる基礎的な環境分析実験。	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他（ ）	日本語	1人	講義を理解できる日本語能力、明確な研究テーマを有していること。
18018	<u>谷 友和 准教授</u>	<u>tani@juen.ac.jp</u>	植物学・生物学教育	植物学・生物学教育に関連した大学院開講科目への参加、植物学や生物学全般に関する教材開発	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他（ ）	日本語	2人	日常生活に支障のない程度の日本語能力を有していること。
18019	<u>阿部 亮太郎 教授</u>	<u>abervo@juen.ac.jp</u>	作曲	作曲関連の大学院開講科目への参加、個人レッスンによる実技指導	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他（ ）	日本語	1人	開講科目を受講するに足る日本語能力、音楽上の基礎的能力を有していること。
18020	<u>上野 正人 教授</u>	<u>mueno@juen.ac.jp</u>	声楽	声楽関連の大学院開講科目への参加、個人レッスンによる実技指導	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他（ ）	日本語	1人	開講科目を受講するに足る日本語能力、音楽上の基礎的能力を有していること。
18021	<u>尾崎 祐司 教授</u>	<u>ozaki@juen.ac.jp</u>	音楽科教育	日本の学校音楽教育の実践について	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他（ ）	日本語	1人	日本語での講義が理解できること。 (ジンバブエ1人)
18022	<u>玉村 恭 准教授</u>	<u>tamamura@juen.ac.jp</u>	音楽学	音楽学関連の大学院開講科目への参加	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他（ ）	日本語	1人	開講科目を受講するに足る日本語能力、音楽上の基礎的能力を有していること。
18023	<u>長谷川 正規 准教授</u>	<u>hasegawa@juen.ac.jp</u>	器楽（管楽器）・指揮	器楽・指揮関連の大学院開講科目への参加、個人レッスンによる実技指導	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他（ ）	日本語	1人	開講科目を受講するに足る日本語能力、音楽上の基礎的能力を有していること。
18024	<u>五十嵐 史帆 教授</u>	<u>shiho@juen.ac.jp</u>	美術科教育	日本の学校における美術教育の実践について 大学院開講科目や地域でのワークショップへの参加	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他（ ）	日本語	1人	日常生活に支障のない程度の日本語能力を有していること。 また、開講科目を受講する場合には、内容を理解できる日本語能力を有していること。（チリ1人）
18025	<u>松尾 大介 教授</u>	<u>matsuo@juen.ac.jp</u>	彫刻	大学院開講科目への参加 ・実技の個人指導、作品制作	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他（ ）	日本語	1人	日常生活に支障のない程度の日本語能力を有していること。
18026	<u>安部 泰 准教授</u>	<u>abeyasu@juen.ac.jp</u>	視覚デザイン	・大学院開講科目への参加 ・実技の個人指導 ・作品制作	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他（ ）	日本語	1人	日常生活に支障のない程度の日本語能力を有していること。
18027	<u>兪 期天 准教授</u>	<u>yoo@juen.ac.jp</u>	陶芸	大学院開講科目への参加・実技の個人指導、作品制作	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他（ ）	日本語 韓国語	1人	日常生活に支障のない程度の日本語能力を有していること
18028	<u>周東 和好 教授</u>	<u>shuto@juen.ac.jp</u>	体育科教育学、スポーツ運動学	体育授業に関する研修、動きの指導理論に関する研修	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他（ ）	日本語（必要に応じて英語）	2人	日常生活に支障のない程度の日本語能力を有していること。

※「研修の対象者」は該当する方(両方に該当する場合は両方)に☑を付けてください。

1. 幼児期から大学院に至る日本の教育事情について附属学校などの機関と連携して詳細に学ぶことができます。
2. 環日本海の文化について学ぶことができます。
3. 海から高山にいたる自然環境について学ぶことができます。

◇大学紹介

①大学の概要

本学は、2005年10月に富山大学（1949年設立）、富山医科薬科大学（1975年設立）及び高岡短期大学（1983年設立）の3大学の再編統合により発足した大型総合国立大学である。

2025年5月現在、学生数は学部・大学院合わせて9,341人である。また、学術交流協定を35か国・地域155機関と結び、積極的に留学生を迎え入れており、国際機構を中心に受け入れ体制の整備も進んでいる。

学 部：人文学部、教育学部、経済学部、理学部、工学部、都市デザイン学部、医学部、薬学部、芸術文化学部

大 学 院：人文社会芸術総合研究科、持続可能社会創成学環、理工学研究科、医薬理工学環、総合医薬学研究科、教職実践開発研究科、生命融合科学教育部、医学薬学教育部、理工学教育部

②国際交流の実績

・過去3年間の留学生の受入れ実績

2025年度：362人

2024年度：321人

2023年度：294人

・過去3年間の教員研修留学生の受入実績

2025年度：0人

2024年度：0人

2023年度：1人

◇教員研修コースの概要・特色

①研修コースの特色

留学生の希望を加味して、指導教員が関係教員の協力を得て、カリキュラムを編成する。また、附属学校などの機関と連携し、日本の教育事情についても詳細に学ぶことができる。

②受入定員

1名

③奨学金支給期間

2026年10月～2028年3月

④コースの修了要件

指導教員による個人指導の中で研究課題を定め、その結果をレポートにまとめ提出させる。ただし、レポートを研究発表等に代えることがある。

指導教員によって異なるが、週10時間以上の論文指導等を行うことが必要である。

⑤研修コースの概要

・日本語教育

1) 富山大学国際機構日本語研修コース

期間：2026年10月1日～2027年3月31日

2) 補講

日本語課外補講：4月～9月、10月～3月

希望者は能力にあったクラスを受講できる。

レベル別コース：3コース（初級、中級、上級）

・専門教育

期間：2027年4月1日～2028年3月31日

研究課題を設定し、指導教員及び関係教員の協力により指導を行う（英語による講義は特に行っていない）。日本語能力に応じて1年半コースとすることも可。

- ・見学・地域交流等の参加型科目
留学生一般を対象とする富山県内の見学旅行を行っている。

◇修了生へのフォローアップ

・修了後のキャリアパス

母国で教員として勤務している者が殆どであるため、帰国後教員を続ける者が多い。
SNSやメール等を通して近況を報告している。

◇宿 舎

国際交流会館（五福）の概要

大学からは約2kmの距離にあり、自転車や徒歩での通学が可能です。

詳細は大学HPから確認してください。

<https://www.u-toyama.ac.jp/international/study-toyama/international-houses/gofuku/>

国際交流会館に入居できない場合は、大学が宿舎を紹介します。

◇問合せ先

大学所在地：〒930-8555

富山市五福3190

担当部署：富山大学学務部国際課

TEL：076-445-6105

FAX：076-445-6093

Eメール：ryugaku@adm.u-toyama.ac.jp

WEBページ：https://www.u-toyama.ac.jp

◇研修内容、受入可能人数、資格及び条件など

受入研究科等名	大学院教職実践開発研究科							
コースコード	教員名	メールアドレス	分野	研修の内容	研修の対象者	使用言語	受入可能数	当該教員が留学生を受け入れるにあたっての条件（語学能力、専門能力等）、受入実績（過去5年間の受入国、人数）
19001	石津 憲一郎 教授	k142@edu.u-toyama.ac.jp	学校心理学	教育心理学, カウンセリング心理学	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input checked="" type="checkbox"/> その他（特別支援学校教員）	日本語	1人	当該教員が留学生を受け入れるにあたっての条件（語学能力、専門能力等）、受入実績（過去5年間の受入国、人数） 日本語または英語によるコミュニケーションが可能な者 マレーシア：2名
19002	黒田 卓 教授	tkuroda@edu.u-toyama.ac.jp	教育方法学	教育工学, メディア教育				
19003	長谷川 春生 教授	hasegawa@edu.u-toyama.ac.jp	教育方法学	教育工学, 教育実践学, 情報教育				
19004	宮城 信 准教授	mivagi@edu.u-toyama.ac.jp	国語教育	国語学・国語科教育学				
19005	澤 聡美 准教授	sawa@edu.u-toyama.ac.jp	健康教育 学習環境デザイン	運動遊び, 健康教育, 協働学習				
19006	多賀 秀紀 講師	hidekori@edu.u-toyama.ac.jp	音楽教育	音楽教育／音楽科教育／授業実践研究／学習評				
19007	増田 美奈 准教授	mmasuda@edu.u-toyama.ac.jp	教育方法学	教師教育、授業研究、授業の道徳的側面				
19008	磯崎 尚子 教授	isozaki@edu.u-toyama.ac.jp	家政教育	教科教育学/家庭科教育学/教師教育				
19009	岸本 忠之 教授	kisimoto@edu.u-toyama.ac.jp	数学教育	数学科教育学、比較教育学				
19010	月僧 秀弥 准教授	gesso@edu.u-toyama.ac.jp	理科教育	理科教育学, 科学教育				
19011	小澤 郁美 講師	ozawa193@edu.u-toyama.ac.jp	教育心理学	教育心理学, 認知心理学, 学習心理学				
19012	尾矢 貞雄 准教授	oya@edu.u-toyama.ac.jp	国語教育	国語科教育学				
19013	岡田 了祐 准教授	okada@edu.u-toyama.ac.jp	社会科教育	社会科教育学 / シティズンシップ教育 / 教育				
19014	白石 翔 講師	shirasho@edu.u-toyama.ac.jp	保健体育	保健体育学、健康・スポーツ系教育、教科教育				
19015	吉田 学 教授	yoshida@edu.u-toyama.ac.jp	学校教育学	学校教育学				

※「研修の対象者」は該当する方（両方に該当する場合は両方）に☑を付けてください。

福井大学 (福井県)

学校の課題を実践的に解決し、高い教師力を目指す

◇大学紹介

①大学の概要

本学は、教育学部、医学部、工学部、国際地域学部の4学部及び大学院福井大学・岐阜聖徳学園大学・富山国際大学連合教職開発研究科（以下、教職大学院）、大学院医学系研究科、大学院工学研究科、大学院国際地域マネジメント研究科の4研究科からなる。教員研修留学生が所属する教職大学院には、教職開発専攻がある。福井県は、日本のほぼ中央に位置し、美しい自然と豊かな文化遺産に恵まれたところである。日本海に面し、古くは大陸諸国と都を結ぶ玄関口として重要な位置を占め、その長い歴史と伝統、そして四季折々の変化に富んだ美しい自然は、日本の典型的な風情を漂わせている。

【文京キャンパス】



②国際交流の実績

- ・過去3年間の留学生の受入れ実績
- 2025年度：193名
- 2024年度：175名
- 2023年度：163名

- ・過去3年間の教員研修留学生の受入実績

2025年度：3名
2024年度：4名
2023年度：0名

◇教員研修コースの概要・特色

①研修コースの特色

学校の課題に協働で継続的に取り組み、省察的实践力を通じた専門的力量を形成する。

②受入定員 3名

③奨学金支給期間

2026年10月～2028年3月

④コースの修了要件

- ・日本語教育
- 以下の日本語研修コースの科目を受講する。

日本語科目
日本文化体験
修了研究
修了研究演習

日本語科目については、日本語レベルに応じて科目を選択し、受講する。
修了課題として、2027年2月に日本語によるポスター発表を行う。



日本語研修コース
修了証書授与

- ・専門教育

学校における実習・ふり返し・記録の作成を必須とし、2028年2月までに指導教員への研究レポートの提出及び研究成果について発表を行う。
本学教職大学院1年次における24単位相当の学修に取り組む。

⑤研修コースの概要

- ・日本語教育

グローバル人材育成研究センター

期 間：2026年10月～2027年3月

概 要：日本語研修コースにて6ヵ月間の日本語集中授業を行う

期間：2027年4月～2028年3月

概要：日本語学習の継続を希望する者は、留学生向け日本語科目を受講することができる。

- ・専門教育

期間：2027年4月～2028年3月

- 教職大学院の拠点校で研究テーマに関わる実践研究（授業参観・記録作成等）に取り組む。
- 指導教員と定期的かつ継続的に省察カンファレンスを行いながら、長期実践研究報告書をまとめる。
- 作成した報告書をもとに、年に2回（6月・2月）開催される実践研究交流集会（ラウンドテーブル）にて、中間報告と最終報告を行う。

- ・日本人学生との共修の機会
教職大学院では、月に一度、指導教員・日本人学生・留学生を交えたカンファレンスを行い、国籍・世代・校種を超えた教職専門性の開発・発展を支援する。

◇修了生へのフォローアップ

本学では、留学生同窓会をアジアを中心に現在までに19支部設立し、各国支部と連携している。その活動を推進するために、グローバル・エンゲージメント推進本部ネットワーク誌「こころねっと」を発行し、帰国留学生と情報交換を行っている。

◇宿 舎

【福井大学留学生会館】

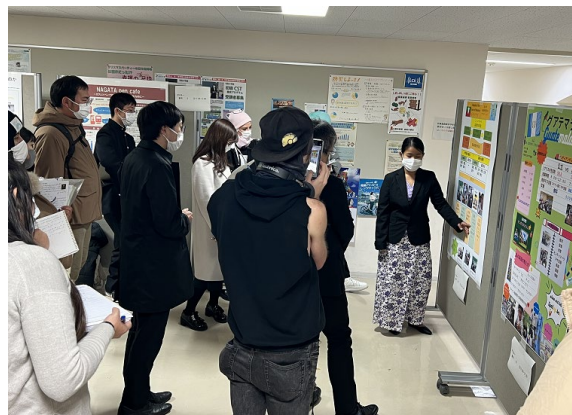
- ・入居期間：半年間（2026年10月～2027年3月）
※2027年4月～2028年3月は民間アパートへの入居となる。ただし、寮の入居状況により2026年10月から民間アパートへの入居になる可能性がある。
- ・入寮費： 20,000円
- ・共益費： 3,000円/月
（水道光熱費は別途）
（インターネットは別途契約）
- ・寄宿料：
居室A 14,600円/月
居室B 17,400円/月
- ・宿舍設備・備品：ミニキッチン、ユニットバス、トイレ、机、イス、ベッド、冷蔵庫、本棚、スタンド、エアコン等



- ・共用設備：洗濯機、乾燥機（各1回100円）
- ・宿舎は自分の居室を含め全館禁煙
- ・宿舎周辺の生活情報・通学時間：
留学生会館からキャンパスまで徒歩7分。最寄駅までは徒歩3分。周辺にはスーパーやコンビニ、銀行、郵便局などがある。



日本文化体験（小物手織り体験）



ラウンドテーブルでのポスター発表



教員研修修了証書授与

◇問合せ先

＜担当部署＞
福井大学学務部国際課



住所：〒910-8507
福井県福井市文京3-9-1

TEL：+81-776-27-8405（直通）
FAX：+81-776-27-9715
Email：gk-iadexchange@ml.u-fukui.ac.jp

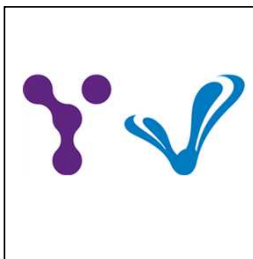
＜ウェブサイト＞
福井大学のホームページ：
<https://www.u-fukui.ac.jp/>

大学名: 大学名: 福井大学(大学番号20)

◇研修内容、受入可能人数、資格及び条件など

受入研究科等名	福井大学・岐阜聖徳学園大学・富山国際大学連合教職開発研究科							
コースコード	教員名	メールアドレス	分野	研修の内容	研修の対象者	使用言語	受入可能数	当該教員が留学生を受け入れるにあたっての条件(語学能力、専門能力等)、受入実績(過去5年間の受入国、人数)
20001	木村 優 教授	u-kimura@u-fukui.ac.jp	教職開発 教育方法学 心理・教育学	福井大学・岐阜聖徳学園大学・富山国際大学連合教職開発研究科(教職大学院)教職開発専攻は、教師のための専門職大学院である。教師が専門性を獲得するためには、教師が実践―省察―再構成のサイクルに身を置き、学校自体を「学びのコミュニティ」に再構築することが重要である。そこで、福井大学では、世界に先駆け「学校拠点方式」を実施している。「学校の抱える課題を、学校で、学校の同僚教師と協働して解決する大学院」をモットーに実践的な教師教育を進めている。学校で生じる課題について、大学教員と当該学校の教員が協働して取り組み、そのプロセスを協働省察し実践研究としてまとめ、他大学等の交流の場(ラウンドテーブル)で、内容を深めている。 大学教員には様々な専門分野の教員がおり、チームティーチングを行いながら学問の壁を超えて実践研究を積み重ねている。 留学生は大学教員とともに学校現場に出かけ、授業研究を進めるとともに学校での実習も経験する。	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	英語、日本語	3名	・当該国で小・中・高等で教員歴があること。 ・日本の学校教育にかかわることから、日本語習得済み、もしくは期間中に日本語を習得する意思のあること。 ・帰国後は当該国での教育及び教師教育に貢献する意思のあること。 ・帰国後、当該国と日本の教師教育研究の交流に尽力する意思のあること。 (ブータン1名、メキシコ2名、ナミビア共和国1名、ミャンマー1名、グアテマラ1名、フィリピン2名、マレーシア1名、アルゼンチン1名、ボツワナ1名、インド1名、パキスタン1名: 計13名)
20002	岸野 麻衣 教授	m-kisino@f-edu.u-fukui.ac.jp	教職開発 幼児教育		<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()			
20003	半原 芳子 教授	yoshikoh@u-fukui.ac.jp	教職開発 言語教育		<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()			
20004	笹原 未来 准教授	sasahara@u-fukui.ac.jp	教職開発 障害児教育(学)		<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()			
20005	高阪 将人 准教授	kosaka@u-fukui.ac.jp	教職開発 理数教育		<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()			
20006	隼瀬 悠里 准教授	y-hayase@u-fukui.ac.jp	教職開発 教育科学		<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()			
20007	遠藤 貴広 准教授	endo@u-fukui.ac.jp	教職開発 教育方法学 カリキュラム開発		<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()			
20008	ヤスミン サーミー ガマールエルディーン モスタファ 准教授	ymostafa@u-fukui.ac.jp	教職開発		<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()			
20009	宮本 雄太 准教授	yuta-mt@u-fukui.ac.jp	教職開発 幼児教育		<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()			
					<input type="checkbox"/> 小学校教員 <input type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()			

※「研修の対象者」は該当する方(両方に該当する場合は両方)に☑を付けてください。



山梨大学 (山梨県)

※コースの特色を記すこと

◇大学紹介

①大学の概要

本学には、「教育学部」「医学部」「工学部」「生命環境学部」の4つの学部及び「教育学研究科」「医工農学総合教育部」の2つの大学院があります。そのうち、教育学部には、4つの附属学校園（幼稚園、小学校、中学校、及び特別支援学校）と附属教育実践総合センターが設置されています。

教員研修留学生が所属する「教育学研究科」は教職大学院の課程で、「教育実践創成専攻」が設置されています。

②国際交流の実績

・過去3年間の留学生の受入れ実績

2025年度：247名

2024年度：214名

2023年度：235名

・過去3年間の教員研修留学生の受入実績

2025年度：1名

2024年度：0名

2023年度：2名

◇教員研修コースの概要・特色

本コースでは、実践的教育研究のスペシャリストにとって必要な、日本における先端的教育研究を体験できるカリキュラムが組まれており、附属学校・附属教育実践総合センターとの緊密な連携により理論と実践を採り入れた高度な実践的力量を形成するための教育に力を入れています。

①研修コースの特色

本コースは、研修生が指導教員のきめ細やかな指導のもとに、特定領域における教育研究の先端的成果を少人数セミナーで享受しつつ、同時に、日本の学校の現状をつづさに学べるよう構成されています。

②受入定員 5名

③奨学金支給期間 2026年10月～2028年3月

④コースの修了要件 教育実践研究成果報告書の作成（内容・形式等は教員ごとに異なる）

⑤研修コースの概要

・日本語教育

ア) 山梨大学国際化推進センター日本語Intensiveコース

期間：2026年10月初旬～2028年2月中旬

同コースは、集中的に日本語の習得を目指すコースで、入門から初級の3レベルがあり、日本語能力にあわせて受講することができます。

イ) 日本語既修者の場合、学部生向けの日本語科目（4レベル）を受講できる他、日本事情、How to Effectively Study a Foreign Languageなど日本人学生との混在型授業にも参加できます。

ウ) 口頭能力を高めるレベル別日本語補講クラスも受講可能。

・専門教育 各学生の研修目的に即した指導・支援を行います。

・実習・見学・地域交流等の参加型科目
ア) 実地見学旅行を年1回実施しています。

イ) 外国人留学生懇談会

・その他 ガイダンスや個別の相談により、勉強環境の充実を図っています。留学生向けに文化体験の企画もあります。

◇修了生へのフォローアップ

本コースを終了後、本国に帰国後、教育実践上、あるいは理論上の問題が生じて、各教育専門分野の本学教員より、E-mail等を通じて、問題解決に向けた懇切丁寧なアドバイスや指導を適宜受けることが出来ます。

◇宿 舎

○宿舎数

・単身用101室・夫婦用2室・世帯用2室

○宿舎費

単身用 12,000～15,000円、夫婦用 17,000円、

世帯用 21,000円

○宿舎設備・備品

各部屋に机・イス・ベッド・クローゼット・トイレ・バス・エアコン。キッチン・洗濯室は共用（宿舎により異なる）

○宿舎周辺の生活情報、通学時間

大学・最寄りのコンビニエンスストアまで約1km、
最寄りのスーパーまで約2km、通学時間：自転車で約5分（宿舎により異なる）

◇問合せ先

大学所在地 山梨県甲府市武田4-4-37

担当部署 教学支援部グローバル推進課

連絡先（TEL:055-220-8047、FAX:055-220-8019

E-mail:yu-study-abroad@ml.yamanashi.ac.jp）

教研究生用のウェブサイトなど

<https://www.ciee.yamanashi.ac.jp/1748/>

◇研修内容、受入可能人数、資格及び条件など

受入研究科等名	教育学研究科								
コースコード	教員名	メールアドレス	分野	研修の内容	研修の対象者	使用言語	受入可能数	当該教員が留学生を受け入れるにあたっての条件(語学能力、専門能力等)、受入実績(過去5年間の受入国、人数)	
21001	井坂 健一郎 教授	isaka@yamanashi.ac.jp	絵画(絵画及びインスタレーション)	教育・研究・実技	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	1人	日本語による日常会話が可能	
21002	加藤 朋之 准教授	tomo-kato@yamanashi.ac.jp	スポーツ科学(スポーツ社会学)、コーチ学(サッカー・コーチ学)	教育・研究・実技	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語・英語・仏語	1人	日本語または英語または仏語による日常会話が可能	
21003	安藤 大輔 准教授	dando@yamanashi.ac.jp	健康科学	教育・研究・実技	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	1人	日本語能力を有すること	
21004	長谷川 千秋 教授	hchiaki@yamanashi.ac.jp	日本語学	教育・研究	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	1人	日本語能力を有すること	
21005	武末 裕子 准教授	htakesue@yamanashi.ac.jp	彫刻	教育・研究・実技	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	1人	日本語による日常会話が可能	
21006	尾見 康博 教授	omiyas@yamanashi.ac.jp	心理学(文化心理学、教育心理学)	教育・研究	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語・英語	1人	日本語又は英語による日常会話が可能	
21007	仲本 康一郎 教授	knakamoto@yamanashi.ac.jp	日本語教育	教育・研究	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	1人	日本語能力を有すること	
21008	奥村 直史 准教授	okumura@yamanashi.ac.jp	英語英文学(アメリカ文学)	教育・研究	<input type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語・英語	1人	日本語または英語の能力を有すること	
21009	吉井 勲人 教授	yoshiis@yamanashi.ac.jp	障害児教育	教育・研究	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	1人	日本語能力を有すること	
21010	齋藤 知也 教授	tomoyas@yamanashi.ac.jp	国語教育	教育・研究	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	1人	日本語能力を有すること	
21012	清水 文博 准教授	fshimizu@yamanashi.ac.jp	書写書道教育	教育・研究・実技	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	1人	日本語能力を有すること	
21013	尾形 大 准教授	dogata@yamanashi.ac.jp	日本文学(近代)	教育・研究	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	1人	日本語能力を有すること	
21014	伊崎 孝幸 准教授	tizaki@yamanashi.ac.jp	中国文学	教育・研究	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	1人	日本語能力を有すること	
21016	小島 千か 教授	kozima@yamanashi.ac.jp	音楽教育	教育・研究・実技	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	日本語	1人	日本語か英語で簡単な会話が可能	

※「研修の対象者」は該当する方(両方に該当する場合は両方)に☑を付けてください。